

旧牧野公設市場における地下埋設物及び土壌汚染調査委託

土壌調査・試掘調査結果報告書

令和7年9月

株式会社 環境公害センター

環境省指定調査機関 指定番号 2003-4-2043

【 目 次 】

1. 調査概要

1.1 調査目的	1
1.2 調査件名	1
1.3 調査対象地	1
1.4 調査内容	3
1.5 調査期間	3
1.6 調査機関	3
1.7 準拠する法律・条	3

2. 調査内容

2.1 土壌汚染調査	4
1) 試料採取等調査対象物質	4
2) 調査地点	5
3) 試料採取方法	14
4) 分析方法	15
5) 分析結果	16
2.2 試掘調査	17
1) 調査内容	17
2) 調査位置	17
3) 調査方法	17
4) 調査結果	19

添付資料

調査報告書(第一種特定有害物質)

計量証明書(第二種、第三種特定有害物質、ダイオキシン類)

作業写真(土壌汚染調査、試掘調査)

1. 調査概要

1.1 調査目的

本調査は、旧牧野公設市場及び笈瀬荘の土地及び建物の売却を予定するにあたり、当該地（旧牧野公設市場及び笈瀬荘）で実施した土地履歴調査に基づいて、土壤汚染調査の現地試料採取、試料の分析及び埋設物試掘調査を実施したものである。

本調査は「土壤汚染対策法」（平成 14 年法律第 53 号）、「市民の健康と安全を確保する環境の保全に関する条例」（平成 15 年名古屋市条例 15 号）、「工場・事業場におけるダイオキシン類に係る土壤汚染対策の手引き」（環境省、令和元年）、「土壤汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン（改訂第 3.1 版）」（令和 4 年 8 月環境省水・大気環境土壤汚染課）等に定める方法に準じて行った。

1.2 調査件名

旧牧野公設市場における地下埋設物及び土壤汚染調査委託のうち土壤調査・試掘調査

1.3 調査対象地

名古屋市中村区太閤三丁目 714 番（図 1.3-1、図 1.3-2）

調査対象地面積： 759,61m²



: 調査対象地

出典：国土地理院地図

図 1.3-1 調査対象位置図

1.4 調査内容

本調査の実施内容は表 1.4-1、1.4-2 に示すとおりである。

表 1.4-1 調査項目及び調査数量（その 1）

調査項目		採取数量	分析項目及び分析数等
土 壌 汚 染 調 査	土壌ガス調査	10 地点	分析項目：第一種特定有害物質 (12 物質、10 検体)
	土壌溶出量分析	10 地点	分析項目：第二種特定有害物質 (10 物質、10 検体) ：第三種特定有害物質 (5 物質、10 検体)
	土壌含有量分析	土壌溶出量の 採取試料と同じ	分析項目：第二種特定有害物質 (9 物質(※1)、10 検体)
	ダイオキシン類 土壌含有量分析	5 地点	分析：1 検体 (5 地点混合方式)

(※1) 土壌含有量分析では、第二種特定有害物質のアルキル水銀は除いた。

表 1.4-2 調査項目及び調査数量（その 2）

調査項目・内容		数 量	調査仕様
試掘 調査	掘削・目視による建物基 礎等の残置物の有無	1 箇所	調査内容 掘削寸法：2m×2m×（深さ）1.5m程度 残置物埋設状況の目視調査・記録

1.5 調査期間

現地試料採取：令和 7 年 6 月 23 日、6 月 24 日

分析：令和 7 年 6 月 25 日～7 月 31 日

1.6 調査機関

- ・土壌汚染状況調査を行う指定調査機関
株式会社環境公害センター（名古屋市守山区花咲台 2 丁目 201 番地）
土壌汚染対策法に基づく指定調査機関 2003-4-2043
- ・分析・試験を行う計量法第 107 条の登録を受けた者
株式会社環境公害センター（名古屋市守山区花咲台 2 丁目 201 番地）
登録番号 第 281 号

1.7 準拠する法律・条例等

本調査は、以下の法令等に準拠して実施した。

- 1) 土壌汚染対策法（平成 14 年法律第 53 号）
- 2) 市民の健康と安全を確保する環境の保全に関する条例（平成 15 年名古屋市条例第 15 号）
- 3) 工場・事業場におけるダイオキシン類に係る土壌汚染対策の手引き（環境省令和元年）
- 4) 土壌汚染対策法に基づく調査及び措置に関するガイドライン（改訂第 3.1 版）
（令和 4 年 8 月環境省水・大気環境局土壌汚染課）

2. 調査内容

2.1 土壌汚染調査

1) 試料採取等調査対象物質

試料採取等対象物質は、土壌汚染対策法第2条第1項に規定される第一種特定有害物質（12物質）、第二種特定有害物質（10物質）、第三種特定有害物質（5物質）である。

試料採取等対象物質及び対象物質の指定基準値等は、表2.1-1～表2.1-4に示すとおりである。

表 2.1-1 試料採取等対象物質（第一種特定有害物質）

No.	特定有害物質の名称	土壌ガス	
		土壌ガス調査	基準値 (volppm 以下)
1	クロロエチレン	○	0.1
2	四塩化炭素	○	0.1
3	1,2-ジクロロエタン	○	0.1
4	1,1-ジクロロエチレン	○	0.1
5	1,2-ジクロロエチレン	○	0.1
6	1,3-ジクロロプロペン	○	0.1
7	ジクロロメタン	○	0.1
8	テトラクロロエチレン	○	0.1
9	1,1,1-トリクロロエタン	○	0.1
10	1,1,2-トリクロロエタン	○	0.1
11	トリクロロエチレン	○	0.1
12	ベンゼン	○	0.05

注) ○は調査を実施

表 2.1-2 試料採取等対象物質（第二種特定有害物質）

No.	特定有害物質の名称	土壌溶出量		土壌含有量	
		土壌調査	基準値 (mg/L)	土壌調査	基準値 (mg/kg)
1	カドミウム及びその化合物	○	0.003 以下	○	45 以下
2	六価クロム化合物	○	0.05 以下	○	250 以下
3	シアン化合物	○	検出されない	○	50 以下
4	水銀及びその化合物	○	0.0005 以下	○	15 以下
5	アルキル水銀	○	検出されない	—	—
6	セレン及びその化合物	○	0.01 以下	○	150 以下
7	鉛及びその化合物	○	0.01 以下	○	150 以下
8	砒素及びその化合物	○	0.01 以下	○	150 以下
9	ふっ素及びその化合物	○	0.8 以下	○	4,000 以下
10	ほう素及びその化合物	○	1 以下	○	4,000 以下

注) ○は調査を実施

表 2.1-3 試料採取等対象物質（第三種特定有害物質）

No.	特定有害物質の名称	土壌溶出量		土壌含有量	
		土壌調査	基準値 (mg/L)	土壌調査	基準値 (mg/kg)
1	シマジン	○	0.003 以下	—	—
2	チオベンカルブ	○	0.02 以下	—	—
3	チウラム	○	0.006 以下	—	—
4	ポリ塩化ビフェニル	○	検出されない	—	—
5	有機りん化合物	○	検出されない	—	—

注) ○は調査を実施

表 2.1-4 試料採取等対象物質（ダイオキシン類）

No.	特定有害物質の名称	土壌含有量	
		土壌調査	基準値 (pg-TEQ/g 以下)
1	ダイオキシン類	○	1,000

2) 調査地点

試料採取等対象物質の調査地点は、地歴調査の汚染のおそれの区分（図 2.1-1、図 2.1-2）に準拠し計画した「旧牧野公設市場における土壌調査・試掘調査計画書」と同様とした。各特定有害物質の試料採取等調査地点は、表 2.1-5 及び図 2.1-3 から図 2.1-6 のとおりである。

また、調査地点の水準測量結果を図 2.1-7 に示す。



- ： 汚染のおそれが多い
- ： 汚染のおそれが少ない
- ： 汚染のおそれがない



6



-  : 汚染のおそれ比較的多い
-  : 汚染のおそれが少ない
-  : 汚染のおそれがない

図 2.1-2 殺虫等の屋内での使用による土壌汚染のおそれ区分図（地歴調査報告より）

表 2. 1-5 調査地点と分析項目

区 分		試料採取地点	分析項目	参考図
①	第一種特定有害物質 表 2. 1-1 の 12 項目	10 地点 A1-7、B1-3、B1-4、 B1-5、B1-6、B1-7、 B1-8、B1-9、B2-2、 B2-3	10 検体 土壌ガス分析	図 2. 1-3
②	第二種特定有害物質 表 2. 1-2 の 10 項目	10 地点 A1-7、B1-3、B1-4、 B1-5、B1-6、B1-7、 B1-8、B1-9、B2-2、 B2-3	10 検体 土壌溶出量 土壌含有量（アルキ ル水銀を除く）	図 2. 1-4
③	第三種特定有害物質 表 2. 1-3 の 5 項目	10 地点 ②の採取試料と同じ	10 検体 土壌溶出量	図 2. 1-5
④	ダイオキシン類	5 地点 B1 (-3、-5、-6、-8、-9)	1 検体 土壌含有量	図 2. 1-6

第一種特定有害物質12項目（土壤ガス） 試料採取位置図

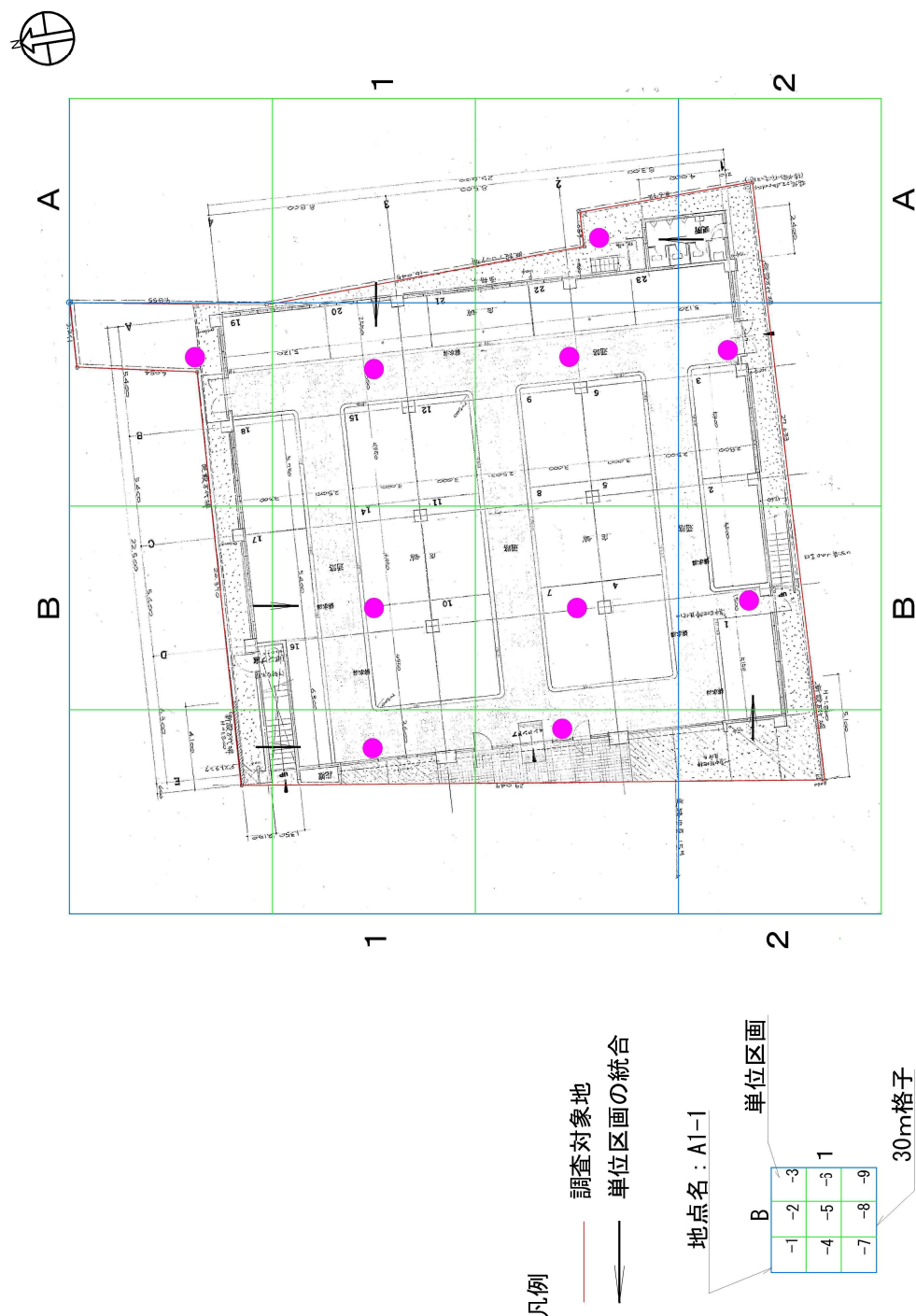


図 2.1-3 試料採取位置図（第一種特定有害物質：土壤ガス）

第二種特定有害物質（土壤溶出量10項目・含有9項目）試料採取位置図

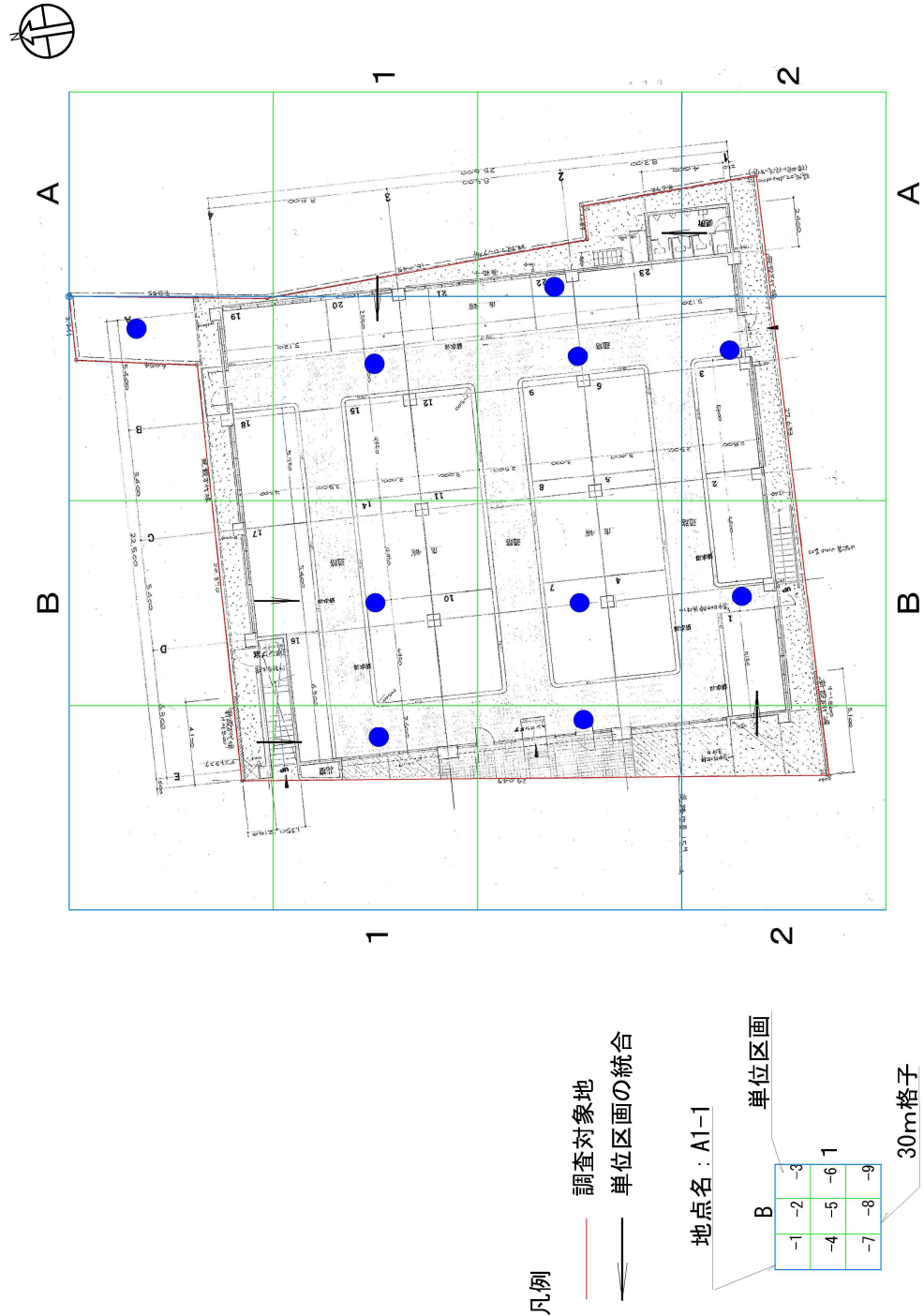


図 2.1-4 試料採取位置図（第二種特定有害物質）

第三種特定有害物質5項目（土壌溶出量）試料採取位置図

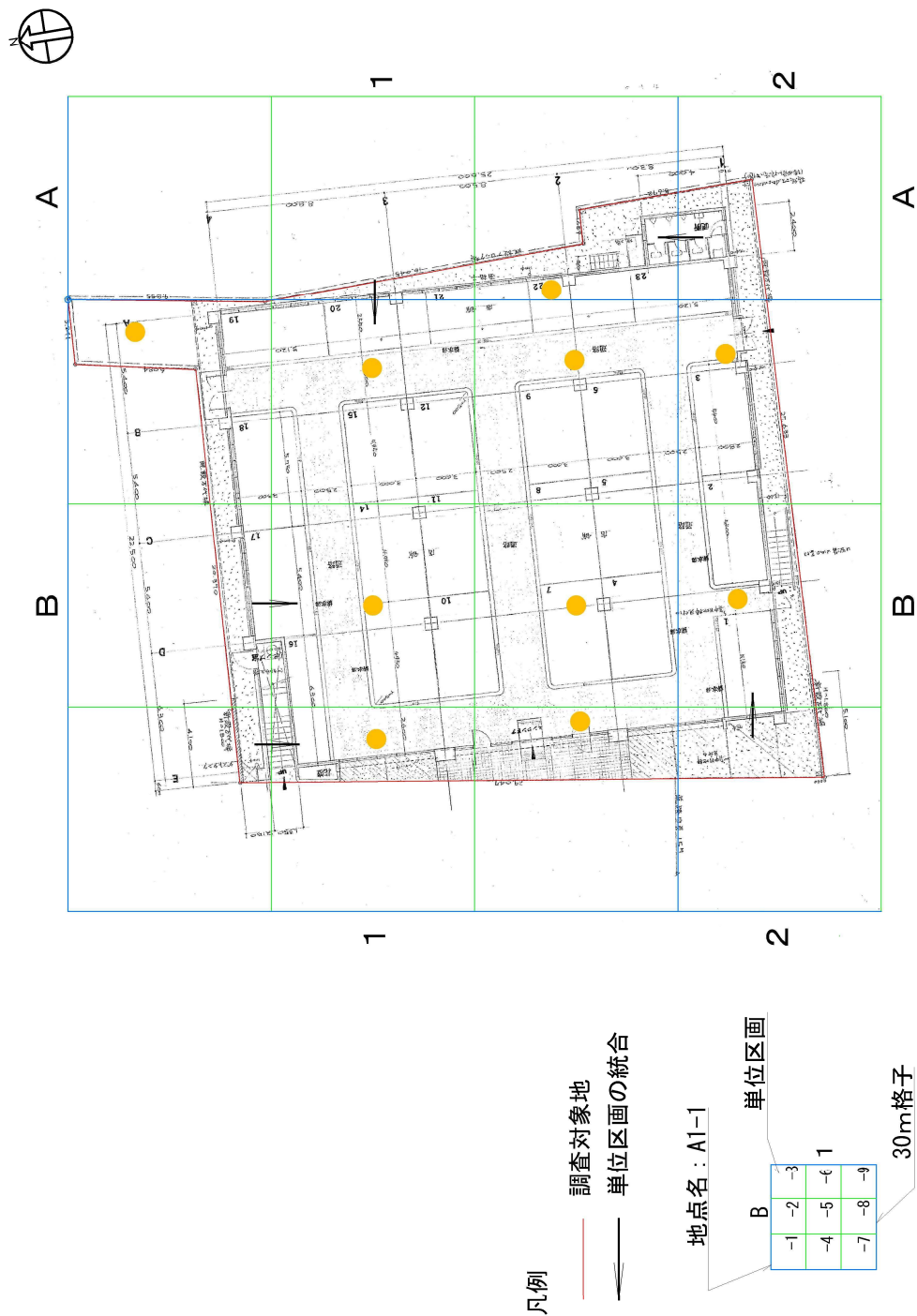


図 2.1-5 試料採取位置図（第三種特定有害物質）

ダイオキシン類試料採取位置図

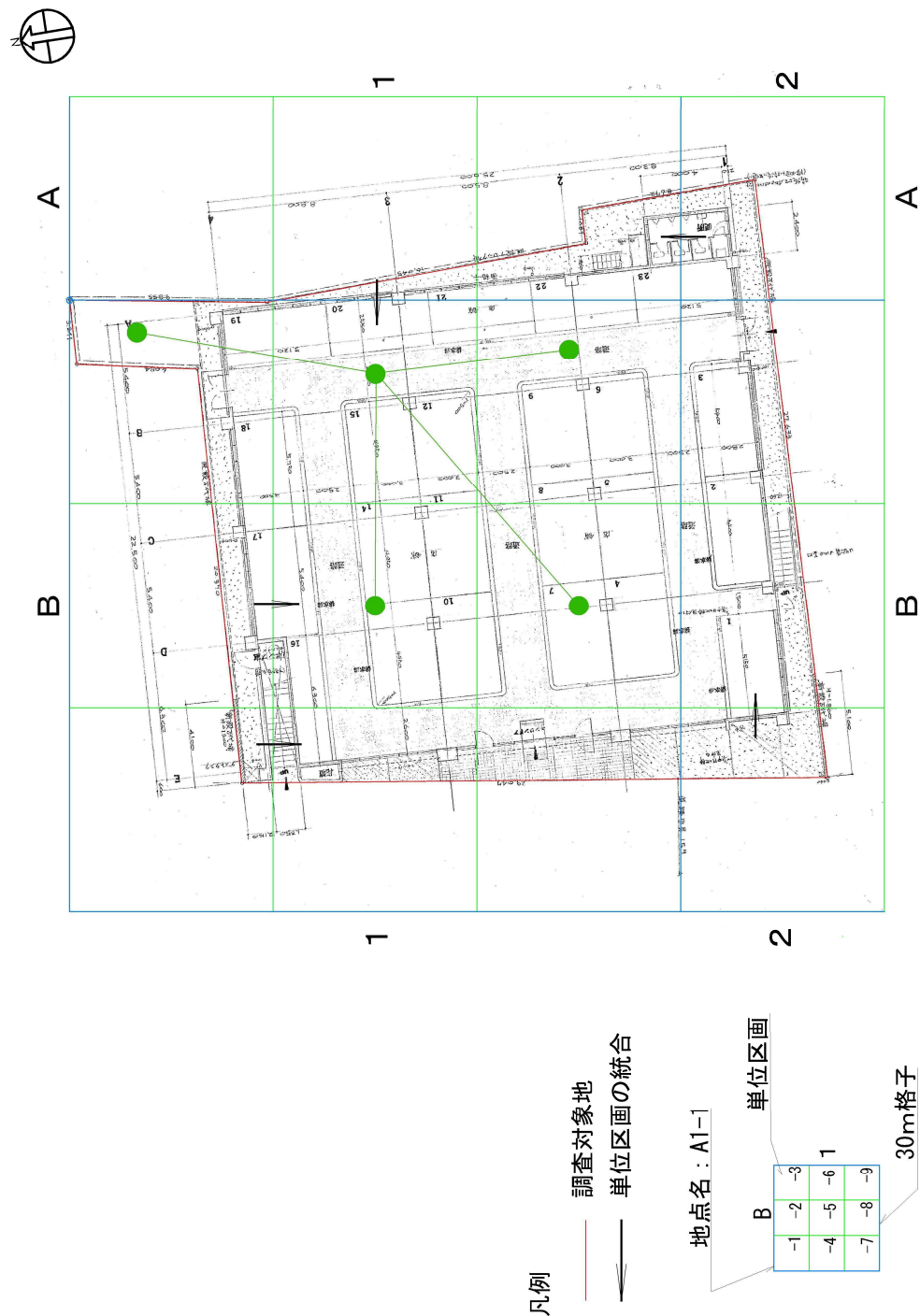
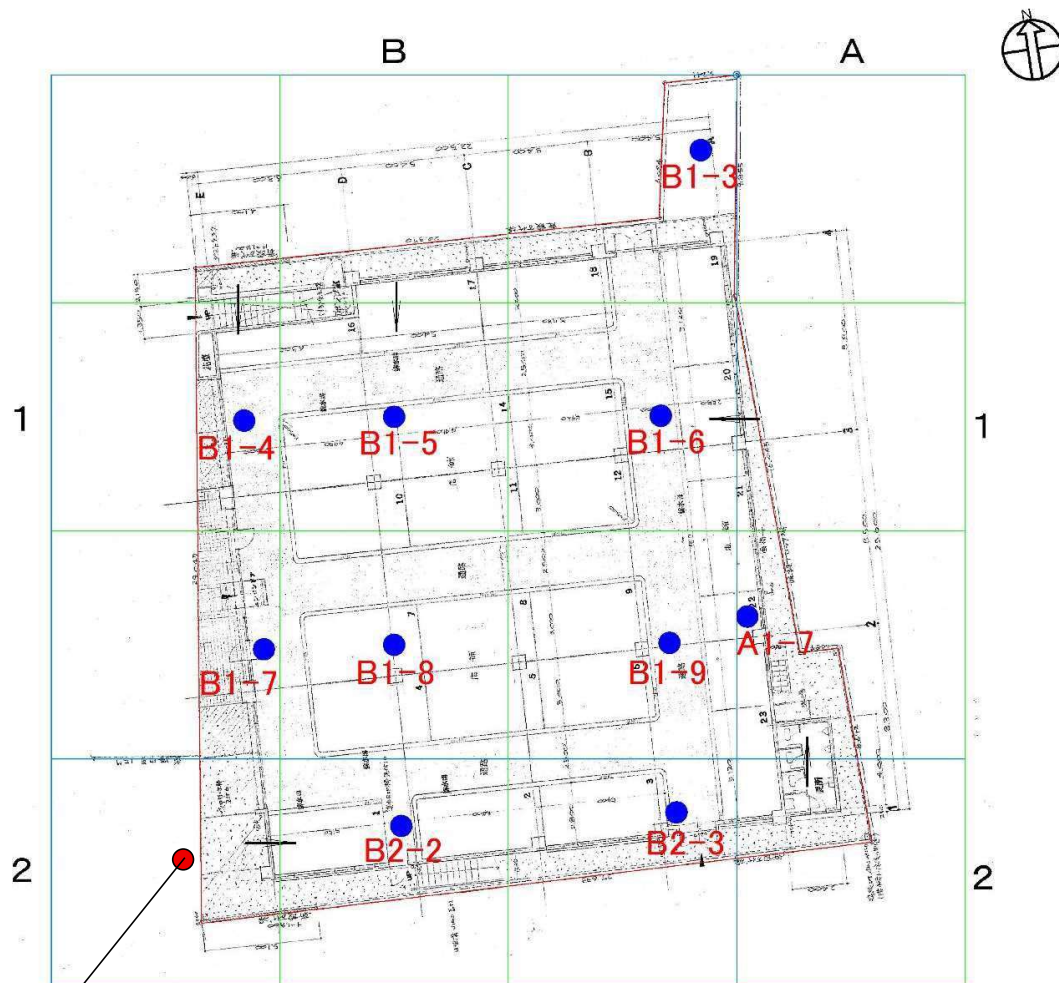


図 2.1-6 試料採取位置図（ダイオキシン類）



KBM
上水マンホール

【測定結果】

K B M 0 mとして

地点名	FL(m)	被覆(m)	GL(m)
A1-7	0.161	0.45	-0.29
B1-3	0.242	0.15	0.09
B1-4	0.161	0.20	-0.04
B1-5	0.170	0.25	-0.08
B1-6	0.158	0.15	0.01
B1-7	0.157	0.25	-0.09
B1-8	0.161	0.20	-0.04
B1-9	0.165	0.15	0.02
B2-2	0.160	0.20	-0.04
B2-3	0.176	0.40	-0.22

【位置:写真】



図 2.1-7 調査地点の水準測量結果

3) 試料採取方法

(1) 土壌ガス

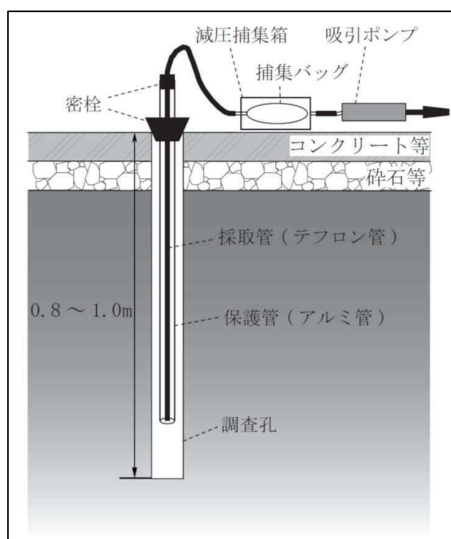
土壌ガスの調査は、以下のとおり実施した。

- ・ハンマードリル又はボーリングバーで(図 2. 1-7) 現況地表面下約 1. 0m まで削孔
- ・ステンレスの材質による保護管・採取管を約 80cm 挿入
- ・コンクリート面との間は粘土等で密閉し、30 分以上静置
- ・捕集バッグ法(図 2. 1-8)で土壌ガスを採取



ハンマードリル・ドリルビット

図 2. 1-7 土壌ガス調査用削孔機器



コンクリート (12 c m+3 c m=15 c m)
砕石 10 c m

図 2. 1-8 土壌ガス採取概要

(2) 表層土壌

試料採取は、各調査地点でコンクリート、基礎砕石下を基準面として行った。ダイオキシン類を除く試料は各試料採取地点で基準面～深さ 5cm の土壌と深さ 5～50cm までの土壌を、ダイオキシン類は基準面～深さ 5cm までの土壌をそれぞれ採取した。

試料採取の方法を図 2. 1-9、試料採取は図 2. 1-10 に示す器具を用いて人力で行った。

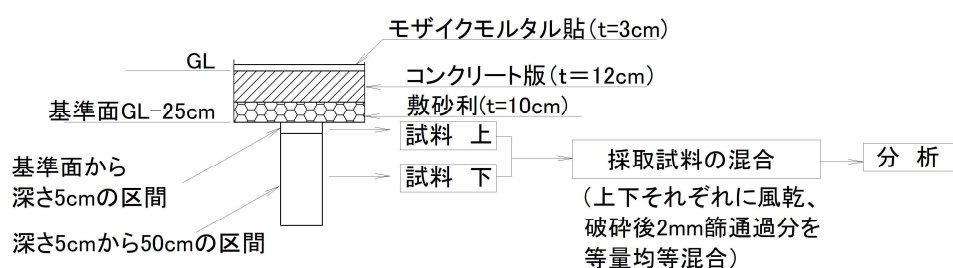


図 2.1-9 試料採取の方法（ダイオキシン類を除く）

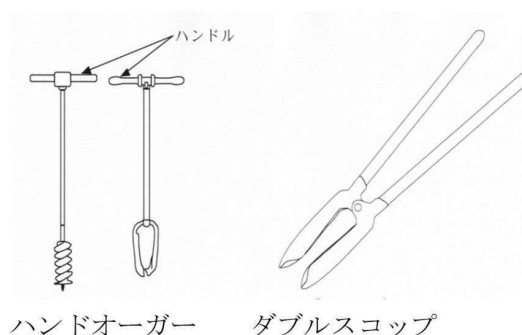


図 2.1-10 試料採取器具

4) 分析方法

土壌溶出量分析方法及び土壌含有量分析方法是、表 2.1-6 のとおりである。

表 2.1-6 分析方法

項 目	方 法
土壌ガス分析	土壌ガス調査に係る採取及び測定の方法 (平成 15 年 3 月 6 日環境省告示第 16 号)
土壌溶出量分析	土壌溶出量調査に係る測定方法 (平成 15 年 3 月 6 日環境省告示第 18 号)
土壌含有量分析	土壌含有量調査に係る測定方法 (平成 15 年 3 月 6 日環境省告示第 19 号)
ダイオキシン類	ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル (令和 4 年 3 月 環境省)

5) 分析結果

土壌ガス(ppm)											
地点	クロロエチレン	四氯化炭素	1,2-ジクロロエタン	1,1-ジクロロエタン	1,2-ジクロロエチレン	1,1-ジクロロエチレン	ジクロロメタン	テトラクロロエチレン	1,1,1-トリクロロエタン	1,1,2-トリクロロエタン	ベンゼン
A1-7	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.05未満
B1-3	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.05未満
B1-4	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.05未満
B1-5	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.05未満
B1-6	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.05未満
B1-7	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.05未満
B1-8	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.05未満
B1-9	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.05未満
B2-2	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.05未満
B2-3	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.1未満	0.05未満
基準値	0.1以下	0.1以下	0.1以下	0.1以下	0.1以下	0.1以下	0.1以下	0.1以下	0.1以下	0.1以下	0.05以下

18物質出展 (mg/L)											
地点	クロロホルム及びその化合物	六価クロム化合物	シアン化合物	水銀及びその化合物	アルキル基置換化合物	セレン及びその化合物	鉛及びその化合物	砒素及びその化合物	五ヶ重及びその化合物	五ヶ重及びその化合物	有機リン
A1-7	0.0003未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.003	0.005	0.002	0.59	0.07	検出されない
B1-3	0.0003未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.001未満	0.005	0.009	0.35	0.07	検出されない
B1-4	0.0003未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.001未満	0.001未満	0.002	0.36	0.04	検出されない
B1-5	0.0003未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.001	0.001未満	0.005	0.31	0.07	検出されない
B1-6	0.0003未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.001	0.001未満	0.004	0.26	0.09	検出されない
B1-7	0.0003未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.001	0.001未満	0.002	0.31	0.06	検出されない
B1-8	0.0003未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.001	0.001	0.005	0.45	0.10	検出されない
B1-9	0.0003	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.001未満	0.009	0.007	0.72	0.08	検出されない
B2-2	0.0005未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.001	0.003	0.006	0.31	0.10	検出されない
B2-3	0.0005未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.001	0.001未満	0.001	0.27	0.05	検出されない
基準値	0.003以下	0.05以下	検出されないこと	0.0005以下	0.0005以下	0.01以下	0.01以下	0.01以下	0.5以下	1以下	0.02以下

含有量試験 (mg-TEQ/g)	
地点	ダイオキシン類
B1-3,B1-5,B1-6,B1-8,B1-9	3.7
基準値	1,000以下

19号含有量試験 (mg/kg-dry)									
地点	カドミウム	六価クロム	シアン	水銀	セレン	鉛	砒素	五ヶ重	五ヶ重
A1-7	0.5未満	5未満	1未満	0.12	0.1未満	33	2	40	5未満
B1-3	0.5未満	5未満	1未満	0.04	0.1未満	47	3	15	11
B1-4	0.5未満	5未満	1未満	0.14	0.1未満	25	2	19	5未満
B1-5	0.5未満	5未満	1未満	0.01	0.1未満	55	3	41	5
B1-6	0.5未満	5未満	1未満	0.01	0.1未満	68	5	58	5
B1-7	0.5未満	5未満	1未満	0.11	0.1未満	43	2	31	5未満
B1-8	0.5未満	5未満	1未満	0.01	0.1未満	46	4	58	6
B1-9	0.6	5未満	1未満	0.01	0.1未満	60	2	38	5未満
B2-2	0.5未満	5未満	1未満	0.01	0.1未満	50	4	59	5
B2-3	0.5未満	5未満	1未満	0.26	0.1未満	49	1	17	5未満
基準値	45以下	250以下	50以下	15以下	150以下	150以下	150以下	4000以下	4000以下

2.2 試掘調査

1) 調査内容

旧牧野公設市場の建物基礎等の残置物の有無を確認するために、建物基礎地盤内の試掘調査を実施した。試掘調査の内容は表 2.2-1 に示すとおりである。

表 2.2-1 調査方法

項 目	方 法
埋設状況確認法	調査箇所の掘削による目視、触診
調 査 数	1 箇所
調査面積、深さ	調査地点 調査面積：2m×2m、調査深さ：1.5m

2) 調査位置

試掘調査の調査地点は、図 2.2-2 に示すように、旧牧野公設市場の建物中央部とした。

3) 調査方法

調査方法は、調査地点の1階床コンクリートをコンクリートカッターで切断した後、小型バックホーを使用して、コンクリート版の破碎・撤去、基礎地盤を所定の面積、深さまで掘削し、掘削土及び掘削面の埋設物等の有無を確認した。

小型バックホーを図 2.2-1 に示す。



図 2.2-1 調査に使用した小型バックホー

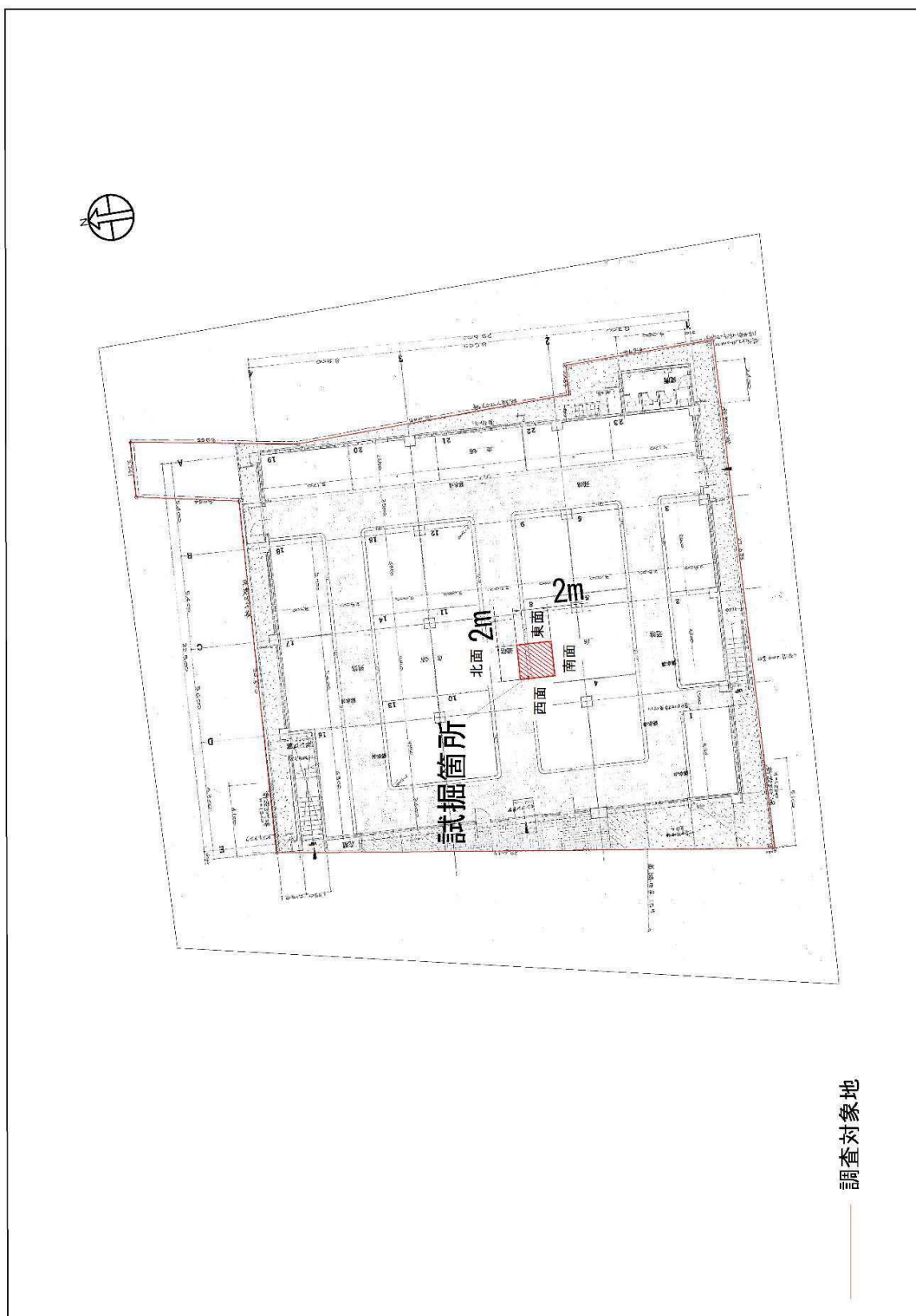


図 2.2-2 試掘調査位置図

4) 調査結果

(1) 試掘箇所 の土層状況

試掘箇所 の土層状況は、図 2.2-3、図 2.2-4 に示すように、GL（地表面）より 0.1m がコンクリート版、深度 0.1m～0.7m までは礫混じり砂質シルト土（以下「上層」とする。）、深度 0.7m～1.5m までは砂質シルト土（以下、「下層」とする。）であった。

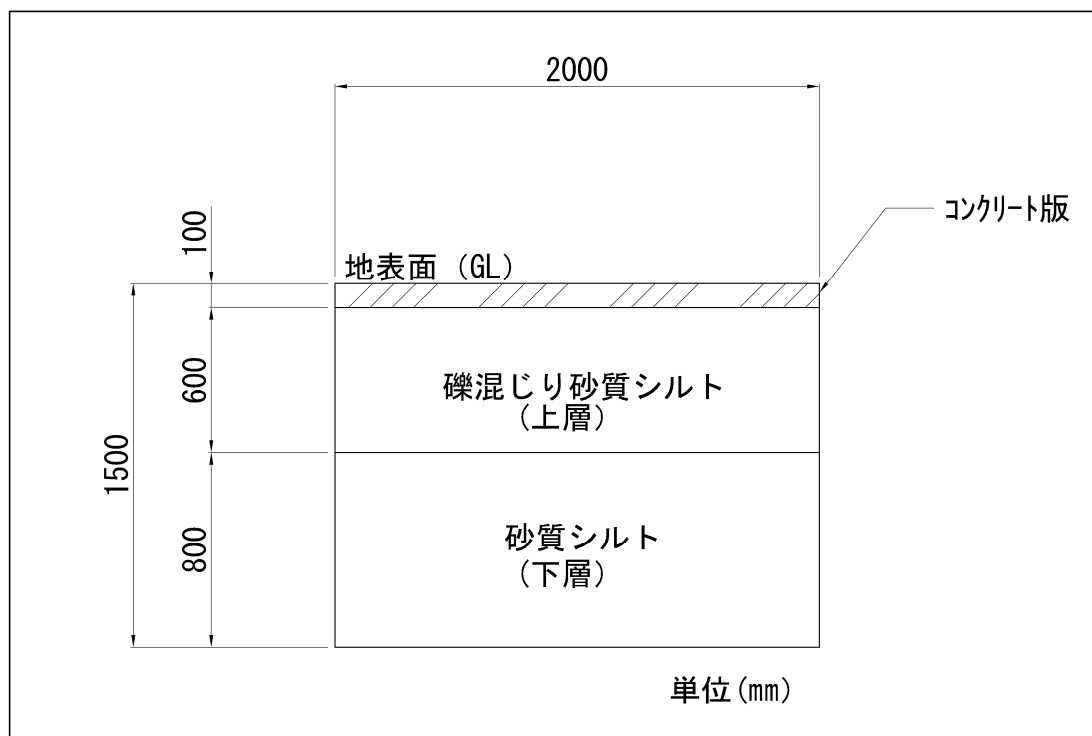


図 2.2-3 土層状況（概要）



上層（深度 0～-0.7m）



下層（深度-0.7m以深）

図 2.2-4 土層状況（状況写真）

(2) 土層中の埋設物の状況

試掘箇所各土層の掘削土には、コンクリートガラ等の埋設物が存在した。各層の埋設状況は、表 2.2-2 及び図 2.2-5、図 2.2-6 の通りである。

上層土層中には旧建物基礎等のコンクリートガラ、下層土層中には旧建物の埋設設備配管が残置されていた。

表 2.2-2 各土層中の埋設状況

項目 \ 土層	上 層 (深度 GL-0.1m~-0.7m)	下 層 (深度 GL-0.7m~-1.5m)
埋設物	コンクリートガラ 旧建物基礎等のコンクリートガラ	陶器管くず 旧建物の埋設設備配管
最大寸法	50cm 程度のもの 1 個、その他は 30cm 以下	掘削作業により 20cm 程度以下に破砕
概略埋設量 (概略混入率) ※1	埋設量 $0.5 \times (H) 0.55m \times (B) 0.6m \times (L) 1.3m \times 0.5 (\text{※1}) = 0.11m^3$ 混入率 $0.11m^3 (\text{埋設量}) \div 2.4m^3 (\text{上層掘削土量 } 2.0m \times 2.0m \times 0.6m) = 4.6\%$	埋設量 $(H) 0.2m \times (B) 0.6m \times (L) 0.7m \times 0.5 (\text{※1}) = 0.04m^3$ 混入率 $0.04m^3 (\text{埋設量}) \div 3.2m^3 (\text{上層掘削土量 } 2.0m \times 2.0m \times 0.8m) = 1.3\%$
備 考	埋設物の状況 図 2.2-5	埋設物の状況 図 2.2-6

※1：埋設物の実体積を想定した形状（三角柱、長方体）の 50%と設定した。



図 2.2-5 埋設物の状況（上層）



図 2.2-6 埋設物の状況（下層）

(3) 試掘壁面の状況

試掘壁面の埋設物等の状況は、表 2. 2-3 に示すとおりである。

試掘箇所は南面西端に深度-0. 5m付近に幅 0. 45m×高さ 0. 3mのコンクリート塊及び試掘箇所の南北面で南北方向に配置された陶器管跡が認められた。その他東面、西面では埋設物等認められなかった。各面の埋設状況は、図 2. 2-7 から図 2. 2-9 の通りである。

表 2. 2-3 試掘壁面の状況（その 1）

項 目	北 面	南 面
略 図		
状況図 (写真)	図 2. 2-7 参照	図 2. 2-8、図 2. 2-9 参照
埋設物	陶器管跡が認められた。	西端に深度-0. 5m付近に幅 0. 45m×高さ 0. 3mのコンクリート塊及陶器管跡が認められた。



図 2.2-7 北面陶器管跡



図 2.2-8 南面コンクリート塊



图 2. 2-9 南面陶器管迹

調 査 報 告 書

令和 7 年 7 月 1 日

名古屋市長 殿

株式会社 東洋化学センター

〒463-0808 名古屋市中村区太閤三丁目 201 番地

TEL (052) 739-1350 FAX (052) 739-1356

名古屋市中村区太閤三丁目 714 番における調査結果を下記の通りご報告致します。

調査項目	試料名	A1-7	B1-3	B1-4	B1-5	B1-6
クロロエチレン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
四塩化炭素		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
1,2-ジクロロエタン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
1,1-ジクロロエチレン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
1,2-ジクロロエチレン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
1,3-ジクロロプロペン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
ジクロロメタン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
テトラクロロエチレン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
1,1,1-トリクロロエタン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
1,1,2-トリクロロエタン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
トリクロロエチレン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
ベンゼン		<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05
調査項目	試料名	B1-7	B1-8	B1-9	B2-2	B2-3
クロロエチレン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
四塩化炭素		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
1,2-ジクロロエタン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
1,1-ジクロロエチレン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
1,2-ジクロロエチレン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
1,3-ジクロロプロペン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
ジクロロメタン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
テトラクロロエチレン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
1,1,1-トリクロロエタン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
1,1,2-トリクロロエタン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
トリクロロエチレン		<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
ベンゼン		<0.05	<0.05	<0.05	<0.05	<0.05

調査件名：旧牧野公設市場における地下埋設物及び土壌汚染調査委託

測定場所：名古屋市中村区太閤三丁目 714 番

試料採取日：令和 7 年 6 月 23 日

測定種類：表層ガス

ガス採取方法：直接ガス調査方法

採取者：株式会社環境公害センター

分析機器：Agilent 6890 GC/MS, Gerstel TDS

定量範囲：SIM 0.01 volppm

(定量下限値以下の場合は<数値にて記載)

単位：volppm

計 量 証 明 書

第 25F1322 号

令和 7 年 7 月 31 日

名古屋市長

殿



計量証明事業委託知照登録第281号
株式会社 環境センター

名古屋市守山三丁目201番地
〒463-0808 TEL (052) 739-13
環境計量士

出張採取した下記の試料に対する計量の結果を次のとおり証明します。

件 名 :	旧牧野公設市場における地下埋設物及び土壌汚染調査
試 料 名 :	土壌(18号溶出量試験)、(19号含有量試験)
採 取 場 所 :	旧牧野公設市場 (兵庫県たつの市新宮町新宮字新田山下27番1)
採 取 地 点 :	別紙2参照
採 取 日 :	令和7年6月23日
分 析 項 目 :	別紙1参照
試 験 結 果 :	別紙2参照
計量証明事業の外部機関へ委託:	該当なし
分 析 方 法 :	別紙1参照

分析項目及び分析方法

18号溶出量試験

分析項目	計量方法
カドミウム及びその化合物	JIS K0102-3 14.5 ICP質量分析法
六価クロム化合物	JIS K0102-3 24.3.5 ICP発光分光分析法
シアン化合物	JIS K0102-2 9.3.2及び9.6 流れ分析法(4-ピリジンカルボン酸)
水銀及びその化合物	環告59号付表2に掲げる方法
アルキル水銀化合物	環告59号付表3及び環告64号付表3に掲げる方法
セレン及びその化合物	JIS K0102-3 26.4 ICP質量分析法
鉛及びその化合物	JIS K0102-3 13.5 ICP質量分析法
砒素及びその化合物	JIS K0102-3 20.5 ICP質量分析法
ふっ素及びその化合物	JIS K0102-2 5.2.2及び5.4 流れ分析法
ほう素及びその化合物	JIS K0102-3 5.5 ICP発光分光分析法
チウラム	環告59号付表5に掲げる方法
シマジン	環告59号付表6第1 GC-MS法
チオベンカルブ	環告59号付表6第1 GC-MS法
PCB	環告59号付表4に掲げる方法
有機リン	JIS K0102-4 7.2.3 ガスクロマトグラフィー

19号含有量試験

分析項目	計量方法
カドミウム及びその化合物	JIS K0102-3 14.4 ICP発光分光分析法
六価クロム化合物	JIS K0102-3 24.3.5 ICP発光分光分析法
シアン化合物	JIS K0102-2 9.5 4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン吸光光度法
水銀及びその化合物	環告59号付表2に掲げる方法
セレン及びその化合物	JIS K0102-3 26.4 ICP質量分析法
鉛及びその化合物	JIS K0102-3 13.4 ICP発光分光分析法
砒素及びその化合物	JIS K0102-3 20.5 ICP質量分析法
ふっ素及びその化合物	JIS K0102-2 5.2.2及び5.4 流れ分析法
ほう素及びその化合物	JIS K0102-3 5.5 ICP発光分光分析法

旧牧野公設市場における地下埋設物及び土壌汚染調査 結果一覧表

第 25F1322 号

採取日 令和7年6月23日

18号溶出量試験 (mg/L)										
	カドミウム及びその化合物	六価クロム化合物	シアン化合物	水銀及びその化合物	アルキル水銀化合物	セレン及びその化合物	鉛及びその化合物	砒素及びその化合物	フッ素及びその化合物	ほう素及びその化合物
A1-7	0.0003未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.003	0.005	0.002	0.59	0.07
B1-3	0.0003未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.001未満	0.005	0.009	0.35	0.07
B1-4	0.0003未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.001未満	0.001未満	0.002	0.36	0.04
B1-5	0.0003未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.001	0.001未満	0.005	0.31	0.07
B1-6	0.0003未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.001	0.001未満	0.004	0.26	0.09
B1-7	0.0003未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.001	0.001未満	0.002	0.34	0.06
B1-8	0.0003未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.001	0.004	0.005	0.45	0.10
B1-9	0.0003	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.001未満	0.009	0.007	0.72	0.08
B2-2	0.0003未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.001	0.003	0.006	0.31	0.10
B2-3	0.0003未満	0.01未満	検出されない	0.0005未満	検出されない	0.004	0.001未満	0.001	0.27	0.05
定量下限値	0.0003	0.01	0.1	0.0005	0.0005	0.001	0.001	0.001	0.08	0.02
基準値	0.003以下	0.05以下	検出されないこと	0.0005以下	検出されないこと	0.01以下	0.01以下	0.01以下	0.8以下	1以下

18号溶出量試験 (mg/L)					
	チウラム	シマジン	チオベンカルブ	PCB	有機リン
A1-7	0.0006未満	0.0003未満	0.002未満	検出されない	検出されない
B1-3	0.0006未満	0.0003未満	0.002未満	検出されない	検出されない
B1-4	0.0006未満	0.0003未満	0.002未満	検出されない	検出されない
B1-5	0.0006未満	0.0003未満	0.002未満	検出されない	検出されない
B1-6	0.0006未満	0.0003未満	0.002未満	検出されない	検出されない
B1-7	0.0006未満	0.0003未満	0.002未満	検出されない	検出されない
B1-8	0.0006未満	0.0003未満	0.002未満	検出されない	検出されない
B1-9	0.0006未満	0.0003未満	0.002未満	検出されない	検出されない
B2-2	0.0006未満	0.0003未満	0.002未満	検出されない	検出されない
B2-3	0.0006未満	0.0003未満	0.002未満	検出されない	検出されない
定量下限値	0.0006	0.0003	0.002	0.0005	0.1
基準値	0.006以下	0.003以下	0.02以下	検出されないこと	検出されないこと

旧牧野公設市場における地下埋設物及び土壌汚染調査 結果一覧表 第 25F1322 号

採取日 令和7年6月23日

	19号含有量試験								
	カドミウム及びその化合物	六価クロム化合物	シアン化合物	水銀及びその化合物	セレン及びその化合物	鉛及びその化合物	砒素及びその化合物	ふっ素及びその化合物	ほう素及びその化合物
A1-7	0.5未満	5未満	1未満	0.12	0.1未満	33	2	40	5未満
B1-3	0.5未満	5未満	1未満	0.04	0.1未満	47	3	15	11
B1-4	0.5未満	5未満	1未満	0.14	0.1未満	25	2	19	5未満
B1-5	0.5未満	5未満	1未満	0.01	0.1未満	55	3	41	5
B1-6	0.5未満	5未満	1未満	0.01	0.1未満	68	5	58	5
B1-7	0.5未満	5未満	1未満	0.11	0.1未満	43	2	31	5未満
B1-8	0.5未満	5未満	1未満	0.01	0.1未満	46	4	58	6
B1-9	0.6	5未満	1未満	0.01	0.1未満	60	2	38	5未満
B2-2	0.5未満	5未満	1未満	0.01	0.1未満	50	4	59	5
B2-3	0.5未満	5未満	1未満	0.26	0.1未満	49	1	17	5未満
定量下限値	0.5	5	1	0.01	0.1	5	1	10	5
基準値	45以下	250以下	50以下	15以下	150以下	150以下	150以下	4000以下	4000以下

名古屋市長 殿

分析結果報告書

旧牧野公設市場における地下埋設物及び土壌汚染調査委託

令和7年7月

特定計量証明事業愛知県知事登録第687号
特定計量証明事業所認定番号N-0068-02号
株式会社 環境公害センター
名古屋市守山区花咲台2丁目201番地
TEL 〈052〉 739-1350 FAX 〈052〉 739-1356

令和 7年 7月 18日 発行

計量証明書

名古屋市長 殿

特定計量証明事業愛知県知事登録第687号
特定計量証明事業所認定番号 第N-0068-02号

株式会社 環境公害センター

愛知県名古屋市守山区花咲台2-201

計量管理者

(環境計量士)

出張採取した下記の試料に対する計量の結果を次のとおり証明します。

試料の名称	土壌
採取場所	名古屋市中村区太閤三丁目714番 (B1-3, B1-5, B1-6, B1-8, B1-9)
採取日時	令和 7年 6月 23日 14 時 00 分 ~ 14 時 30 分
計量の対象	土壌中のダイオキシン類
計量の結果	本証明書2枚目に掲載
計量の方法	ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル (令和4年3月環境省水・大気環境局土壌環境課)
特記事項	該当なし

ダイオキシン類(毒性等量)	3.7 pg-TEQ/g
---------------	--------------

外注に係る事項
該当なし

計量証明に係わない事項
該当なし

ダイオキシン類測定結果

第 N-D25636 号

試料名		土壌 / 名古屋市中村区太閤三丁目714番(B1-3, B1-5, B1-6, B1-8, B1-9)					
		実測濃度	試料における 定量下限	試料における 検出下限	毒性等 価係数	毒性等量 TEQ	参考値 TEQ
単位		pg/g	pg/g	pg/g	-	pg-TEQ/g	pg-TEQ/g
ポリ塩化ジベンゾフラン	(1,2,7,8-TeCDF)	0.89	0.13	0.03	-	-	-
	2,3,7,8-TeCDF	1.9	0.20	0.07	0.1	0.19	0.19
	1,2,3,7,8-PeCDF	2.0	0.20	0.07	0.03	0.060	0.060
	2,3,4,7,8-PeCDF	2.6	0.23	0.07	0.3	0.78	0.78
	1,2,3,4,7,8-HxCDF	3.7	0.5	0.1	0.1	0.37	0.37
	1,2,3,6,7,8-HxCDF	2.8	0.4	0.1	0.1	0.28	0.28
	1,2,3,7,8,9-HxCDF	(0.2)	0.5	0.2	0.1	0	0.02
	2,3,4,6,7,8-HxCDF	3.6	0.26	0.07	0.1	0.36	0.36
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDF	15	0.6	0.2	0.01	0.15	0.15
	1,2,3,4,7,8,9-HpCDF	1.3	0.6	0.2	0.01	0.013	0.013
	1,2,3,4,6,7,8,9-OCDF	8.0	0.8	0.3	0.0003	0.0024	0.0024
	Total PCDFs	41	-	-	-	2.2	2.2
ポリ塩化ジベンゾパキシン	(1,3,6,8-TeCDD)	4.5	0.3	0.1	-	-	-
	(1,3,7,9-TeCDD)	2.0	0.3	0.1	-	-	-
	2,3,7,8-TeCDD	(0.2)	0.3	0.1	1	0	0.2
	1,2,3,7,8-PeCDD	0.73	0.20	0.07	1	0.73	0.73
	1,2,3,4,7,8-HxCDD	0.7	0.7	0.2	0.1	0.07	0.07
	1,2,3,6,7,8-HxCDD	1.4	0.3	0.1	0.1	0.14	0.14
	1,2,3,7,8,9-HxCDD	1.3	0.6	0.2	0.1	0.13	0.13
	1,2,3,4,6,7,8-HpCDD	13	0.5	0.1	0.01	0.13	0.13
	1,2,3,4,6,7,8,9-OCDD	87	0.9	0.3	0.0003	0.0261	0.0261
	Total PCDDs	100	-	-	-	1.2	1.4
Total	(PCDFs + PCDDs)	150	-	-	-	3.4	3.7
コプラナーポリ塩化ビフェニル	3,4,4',5'-TeCB(#81)	1.1	0.23	0.07	0.0003	0.00033	0.00033
	3,3',4,4'-TeCB(#77)	23	0.20	0.07	0.0001	0.0023	0.0023
	3,3',4,4',5'-PeCB(#126)	2.5	0.20	0.07	0.1	0.25	0.25
	3,3',4,4',5,5'-HxCB(#169)	0.8	0.4	0.1	0.03	0.024	0.024
	Total ノンオルト体	27	-	-	-	0.28	0.28
	2',3,4,4',5'-PeCB(#123)	4.3	0.20	0.07	0.00003	0.000129	0.000129
	2,3',4,4',5'-PeCB(#118)	130	0.3	0.1	0.00003	0.0039	0.0039
	2,3,3',4,4'-PeCB(#105)	65	0.23	0.07	0.00003	0.00195	0.00195
	2,3,4,4',5'-PeCB(#114)	4.0	0.3	0.1	0.00003	0.00012	0.00012
	2,3',4,4',5,5'-HxCB(#167)	19	0.23	0.07	0.00003	0.00057	0.00057
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#156)	32	0.23	0.07	0.00003	0.00096	0.00096
	2,3,3',4,4',5'-HxCB(#157)	13	0.08	0.02	0.00003	0.00039	0.00039
	2,3,3',4,4',5,5'-HpCB(#189)	6.8	0.26	0.07	0.00003	0.000204	0.000204
	Total モノオルト体	270	-	-	-	0.0082	0.0082
Total	コプラナーPCB	300	-	-	-	0.28	0.28
Total	ダイオキシン類	450	-	-	-	3.7	3.9

※計量証明の結果は二重線枠内の数値のみが対象となります。

同族体測定結果

備考

		実測濃度	備考
単位		pg/g	
ポリ塩化ジベンゾフラン	TeCDFs	28	1. N.D.は検出下限未満を表示 2. 実測濃度欄中の括弧付の数値は、検出下限以上 定量下限未満の濃度を表示 3. 毒性等量は、定量下限未満の実測濃度を0(ゼロ) として算出 4. 参考値は、定量下限未満検出下限以上の数値は そのまま、検出下限未満の数値は検出下限値の 1/2の値を用いて算出した値 5. 毒性等価係数は、WHO/IPCS(2006)を使用 6. 丸めの工程上の違いによりTEQの合計値は 表示されている各異性体のTEQ値の総和と 異なる場合がある
	PeCDFs	38	
	HxCDFs	33	
	HpCDFs	23	
	OCDF	8.0	
	Total PCDFs	130	
ポリ塩化ジベンゾパキシン	TeCDDs	11	
	PeCDDs	14	
	HxCDDs	24	
	HpCDDs	28	
	OCDD	87	
	Total PCDDs	160	
Total	(PCDFs + PCDDs)	290	

GC/MS SIMクロマトグラム

第N-D 25 636 号

土壌

(
T e C D D s
T e C D F s
P e C D D s
P e C D F s
H x C D D s
H x C D F s
H p C D D s
H p C D F s
O C D D
O C D F

T e C B s
P e C B s
H x C B s
H p C B s
)

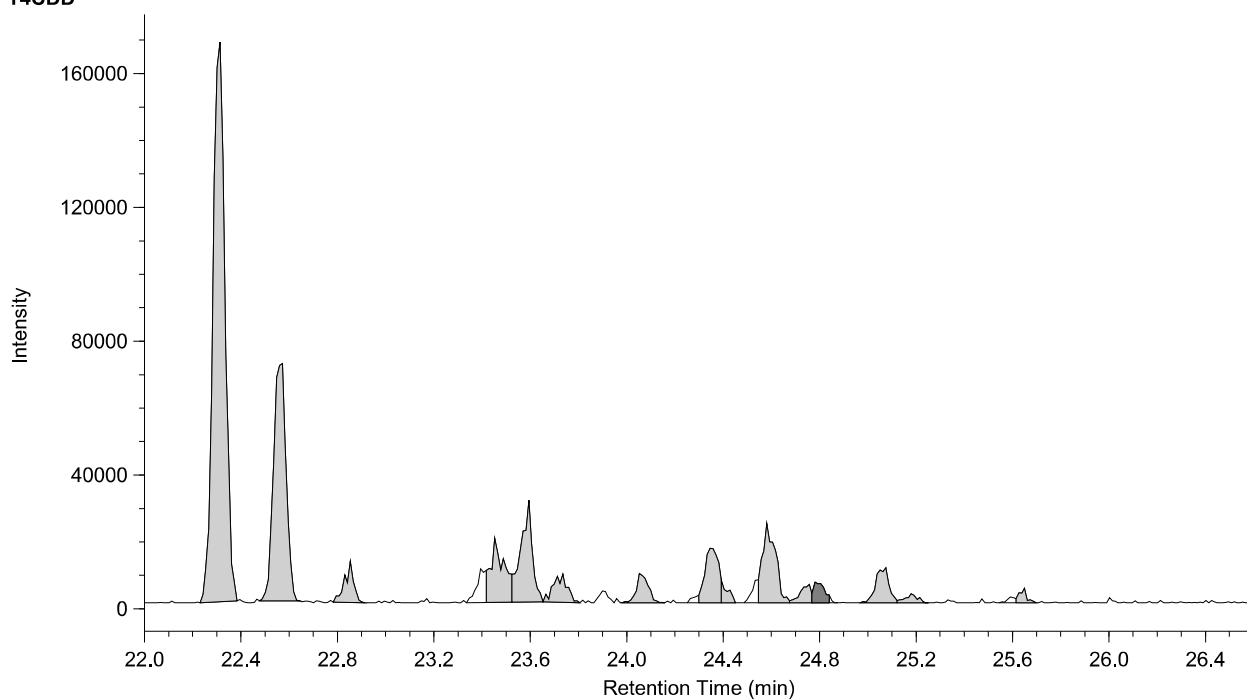
DQ Main View

Page 1

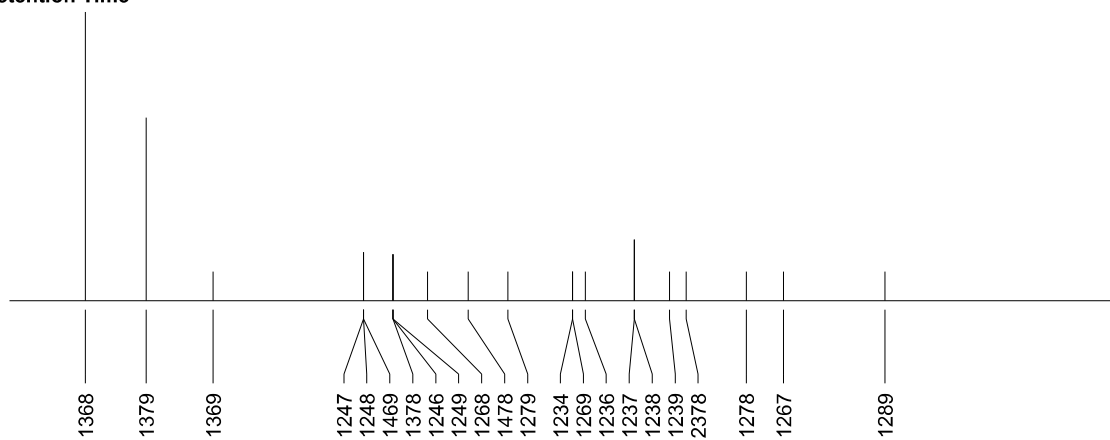
DqData : z:\gcms_data\GC-MS Works\BPX-DXN\07JUL25-M2-BPX-DXN003\07JUL25-M2-BPX-DXN003

Injection : N-D25636

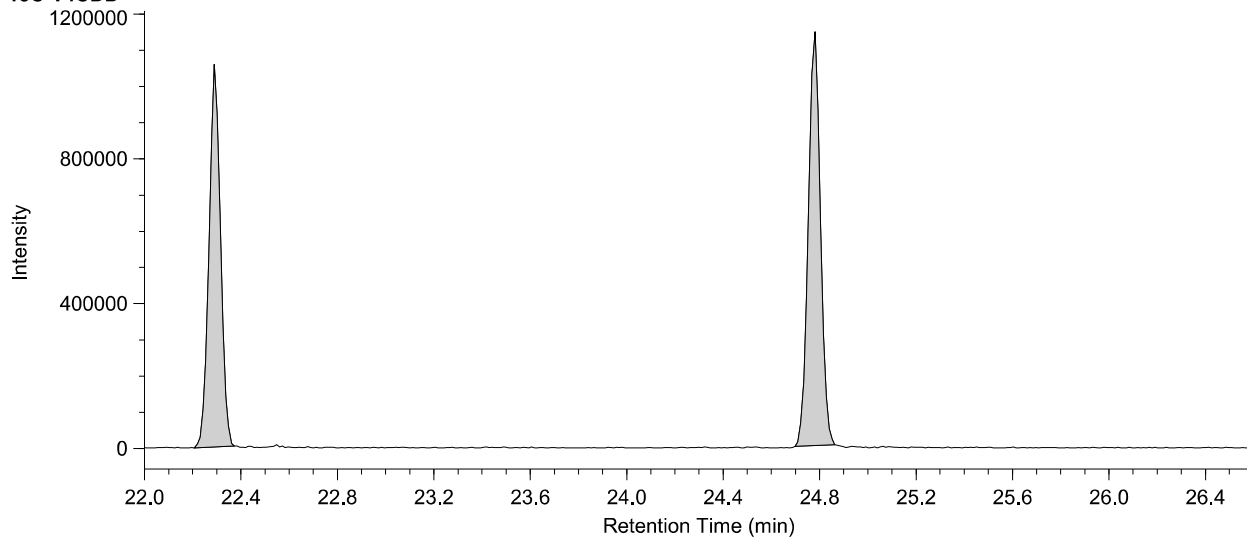
T4CDD



Calculated Retention Time



¹³C-T4CDD



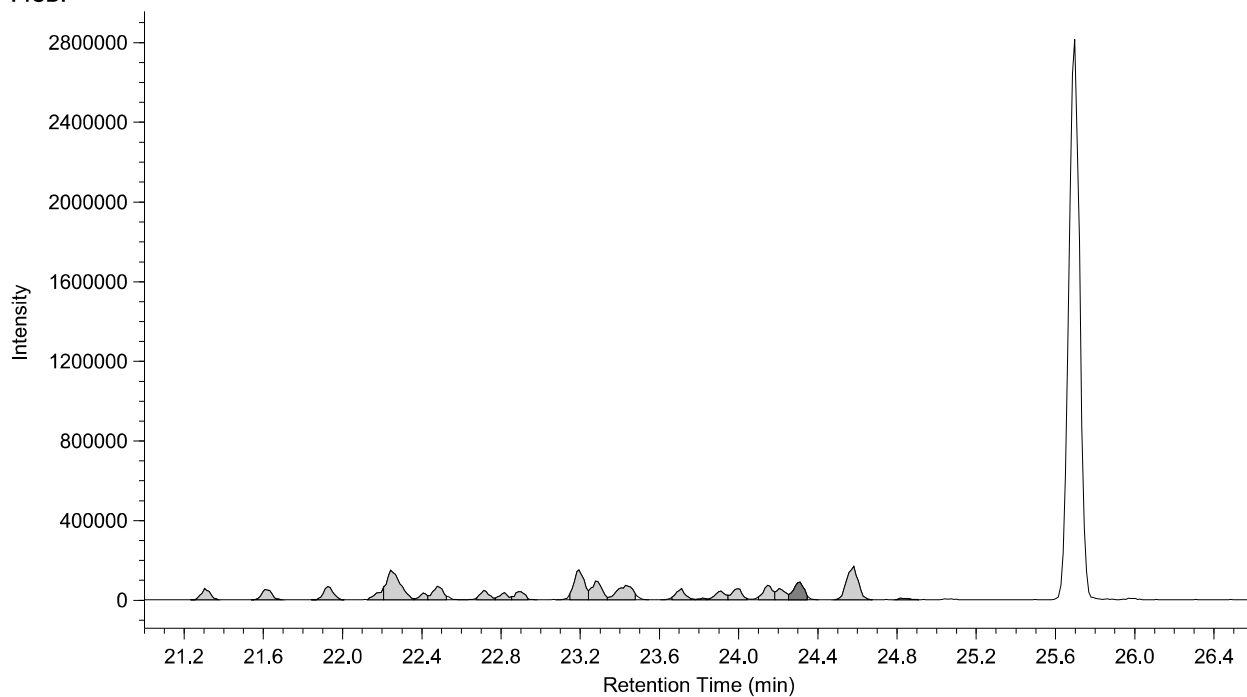
DQ Main View

Page 1

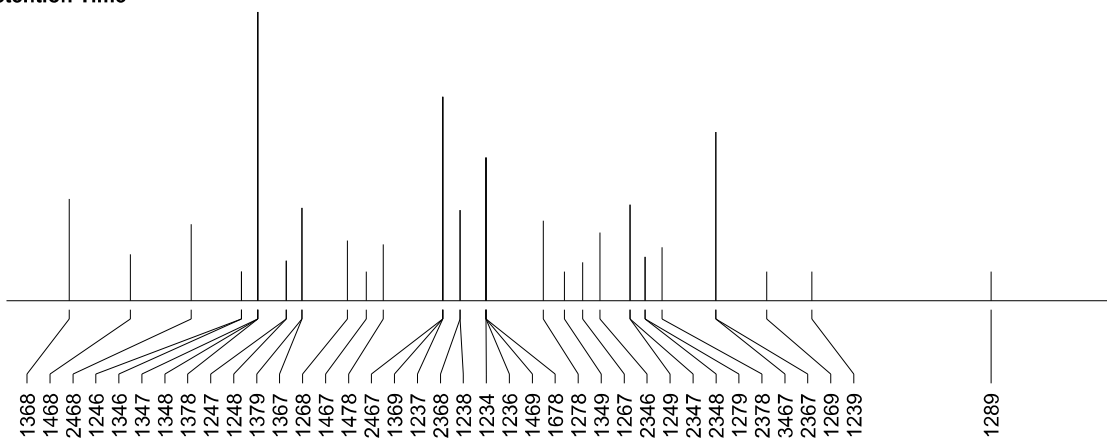
DqData : z:\gcms_data\GC-MS Works\BPX-DXN\07JUL25-M2-BPX-DXN003\07JUL25-M2-BPX-DXN003

Injection : N-D25636

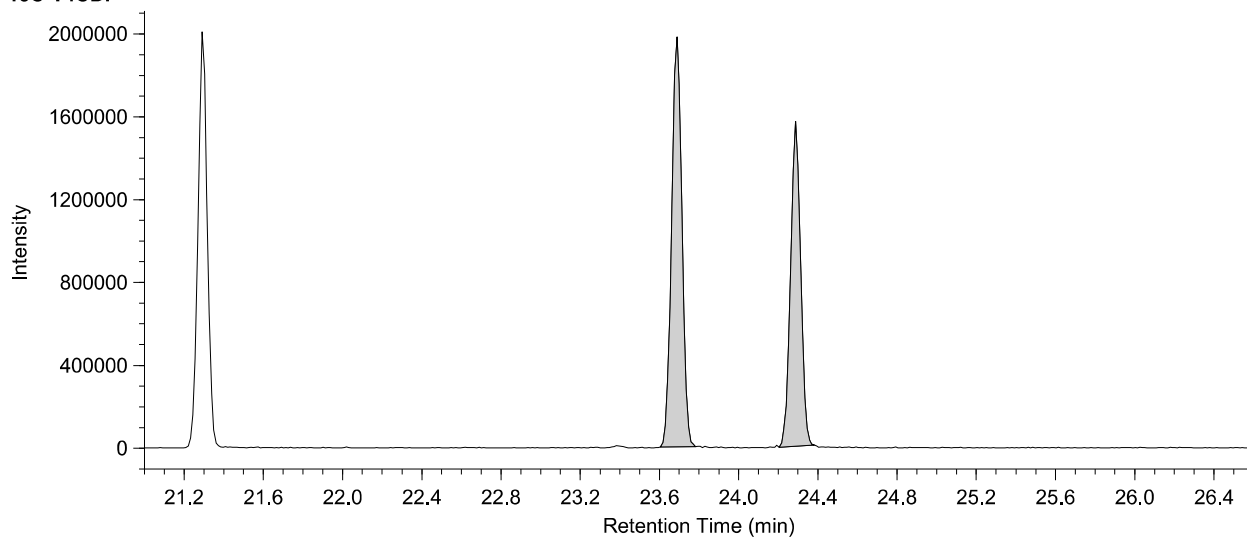
T4CDF



Calculated Retention Time



13C-T4CDF



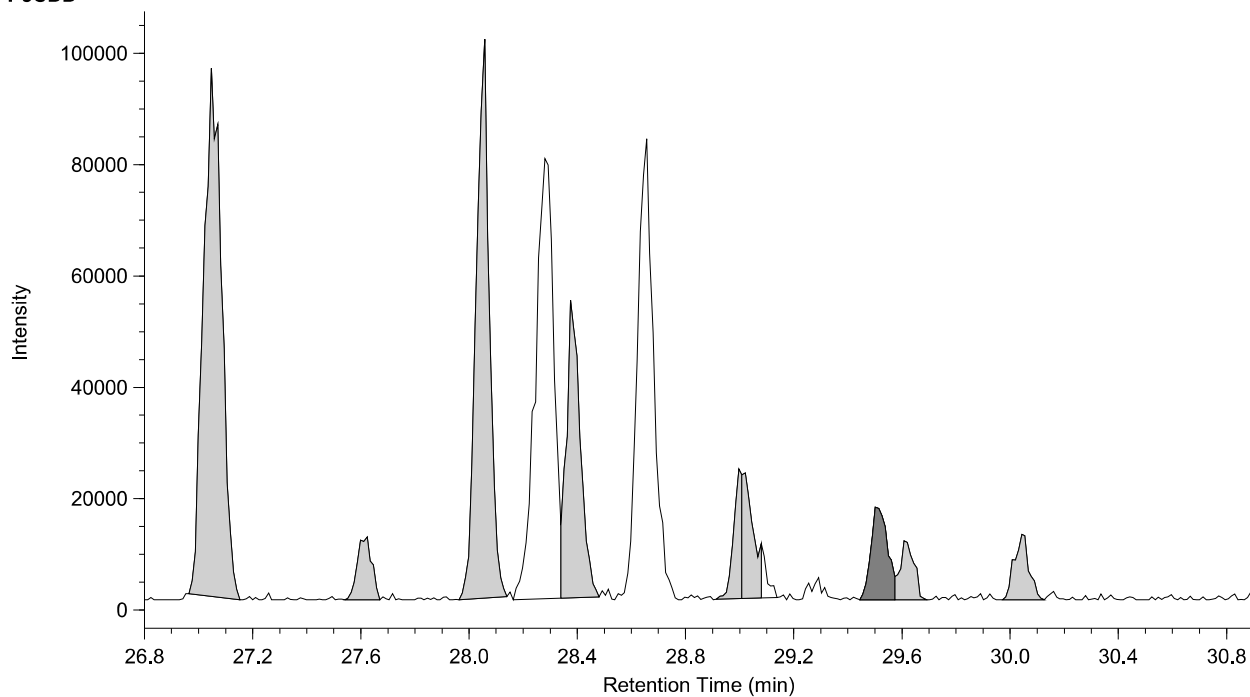
DQ Main View

Page 1

DqData : z:\gcms_data\GC-MS Works\BPX-DXN\07JUL25-M2-BPX-DXN003\07JUL25-M2-BPX-DXN003

Injection : N-D25636

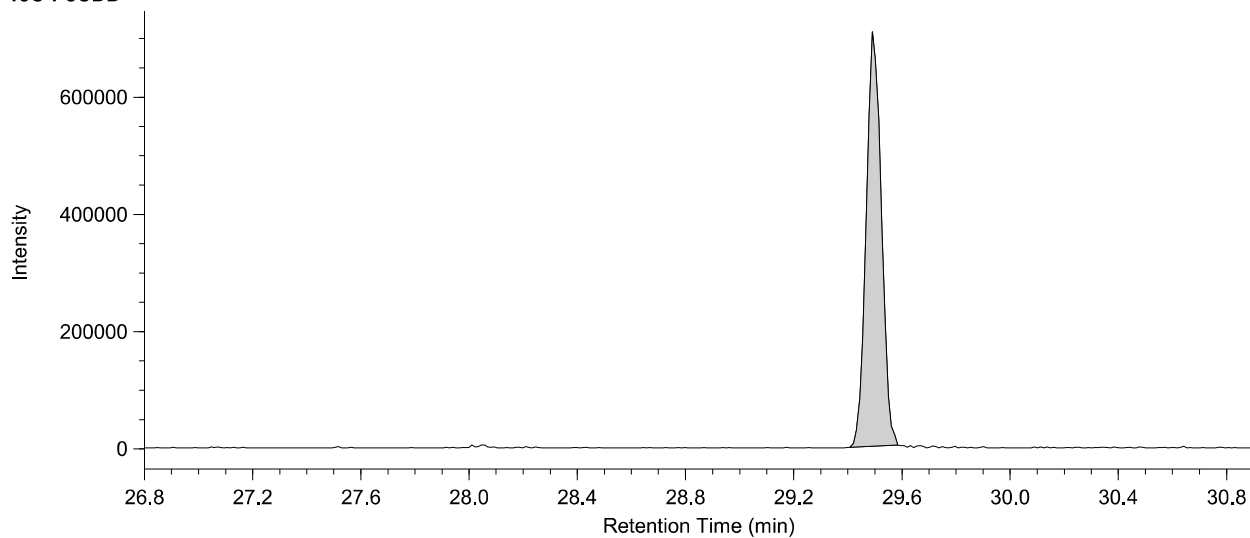
P5CDD



Calculated Retention Time



13C-P5CDD



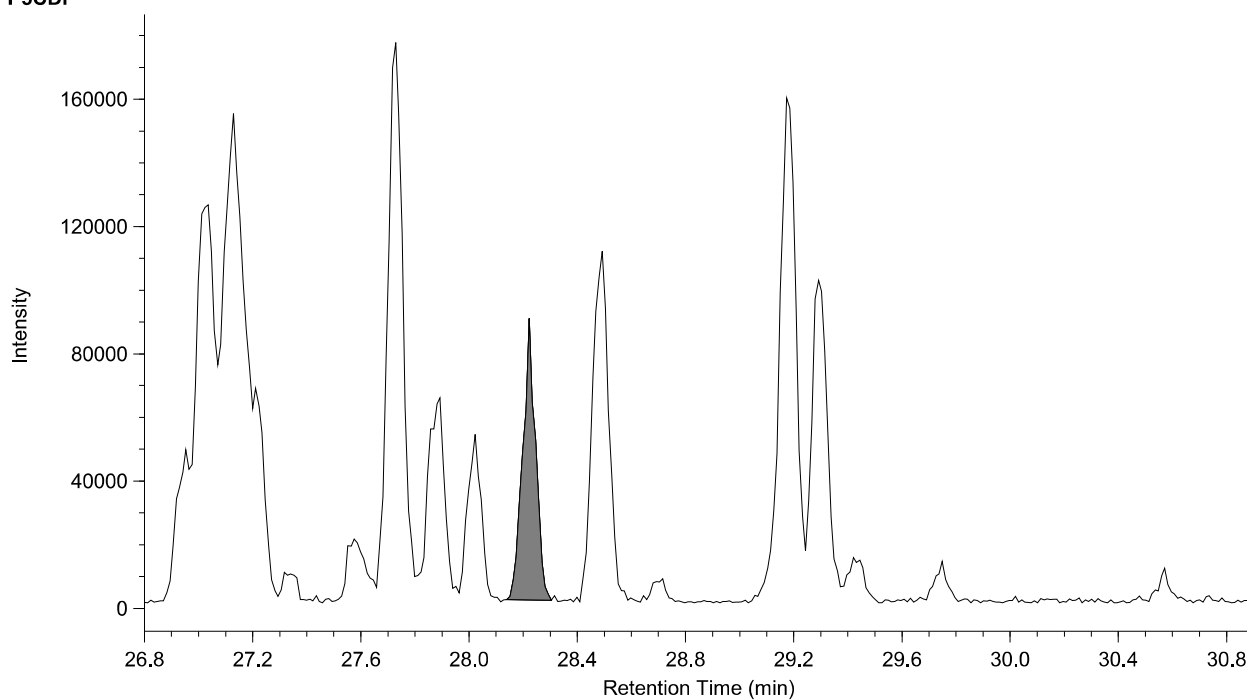
DQ Main View

Page 1

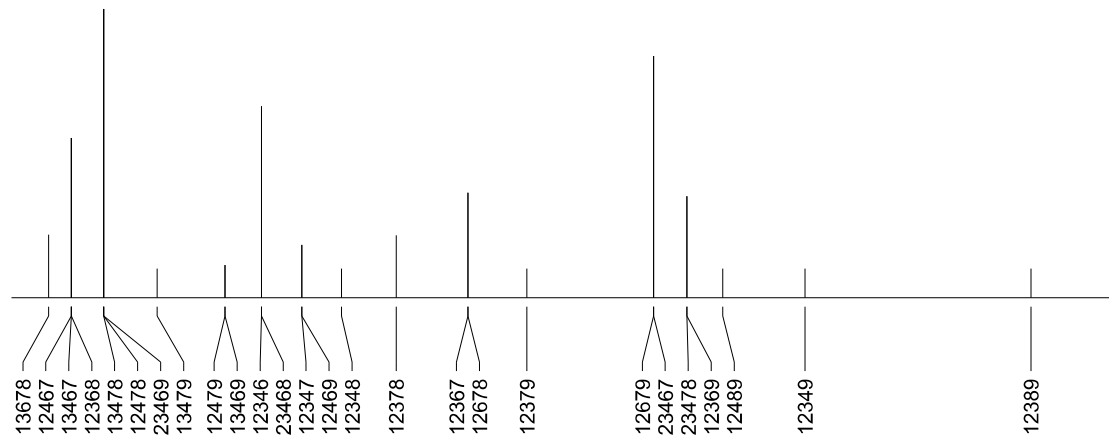
DqData : z:\gcms_data\GC-MS Works\BPX-DXN\07JUL25-M2-BPX-DXN003\07JUL25-M2-BPX-DXN003

Injection : N-D25636

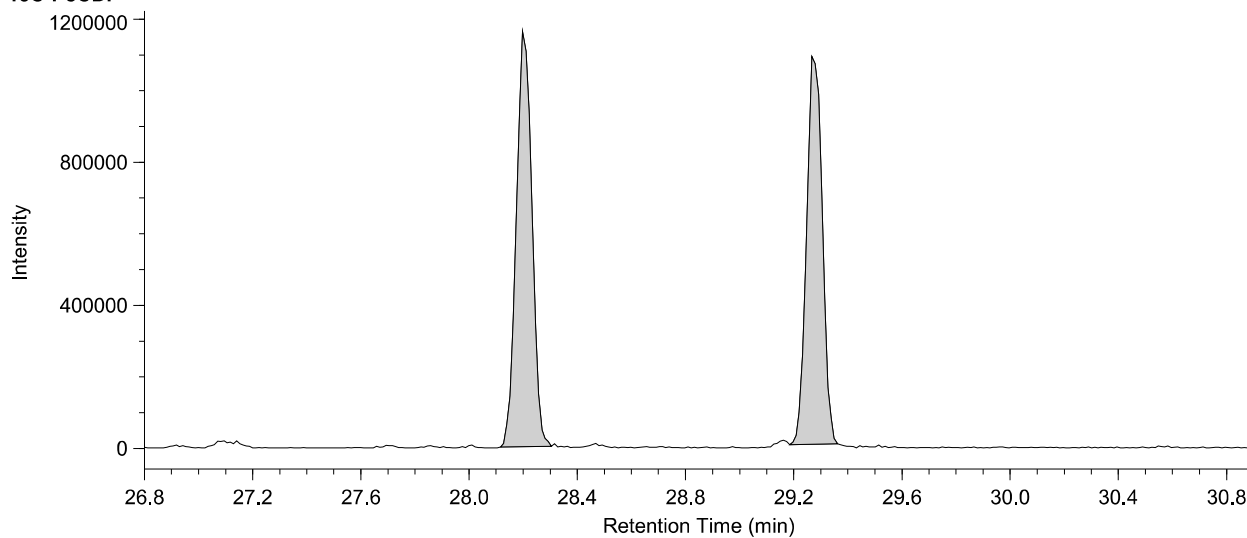
P5CDF



Calculated Retention Time



13C-P5CDF



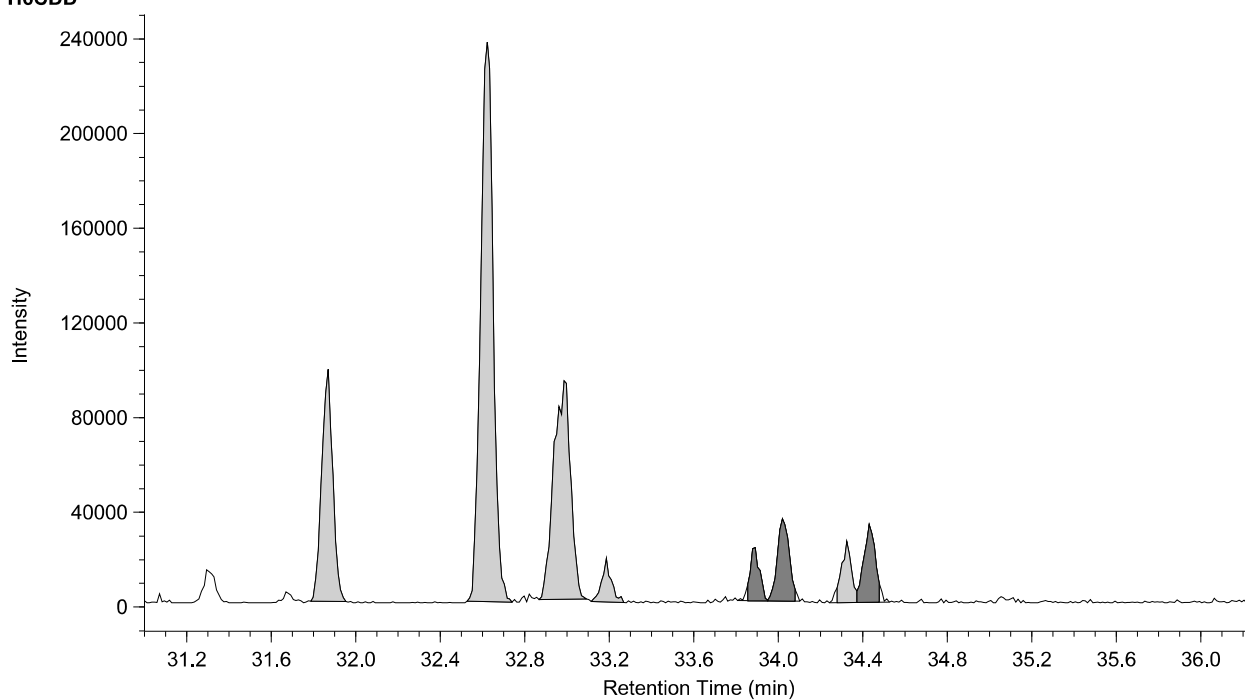
DQ Main View

Page 1

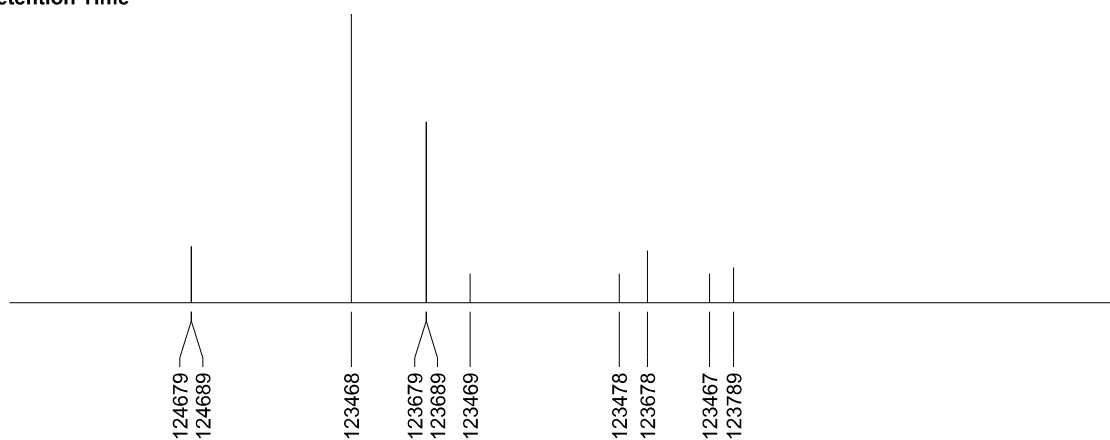
DqData : z:\gcms_data\GC-MS Works\BPX-DXN\07JUL25-M2-BPX-DXN003\07JUL25-M2-BPX-DXN003

Injection : N-D25636

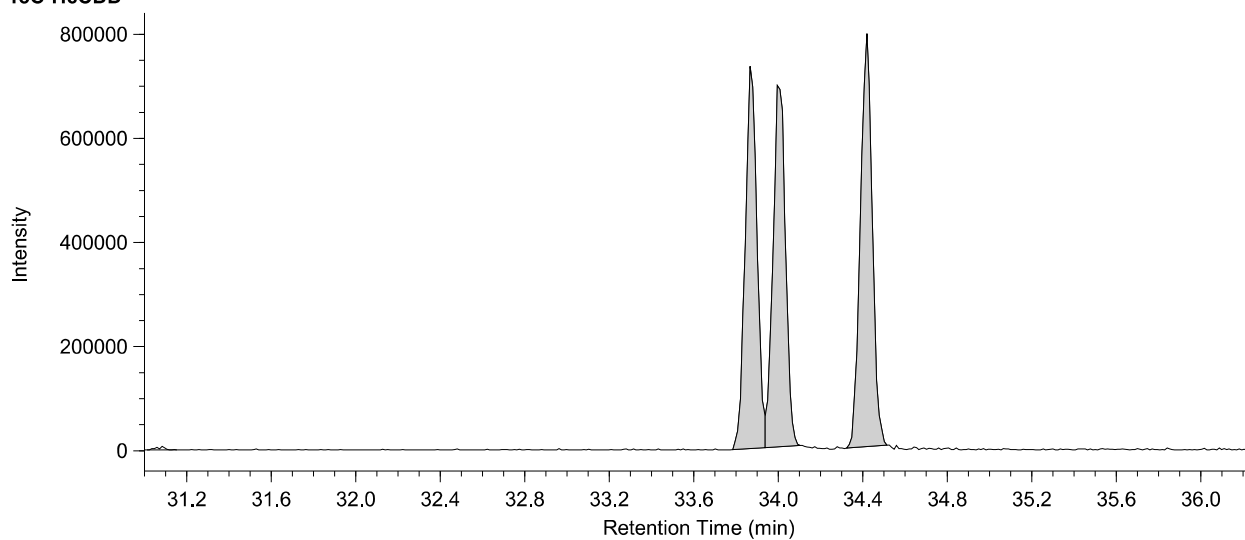
H6CDD



Calculated Retention Time



13C-H6CDD



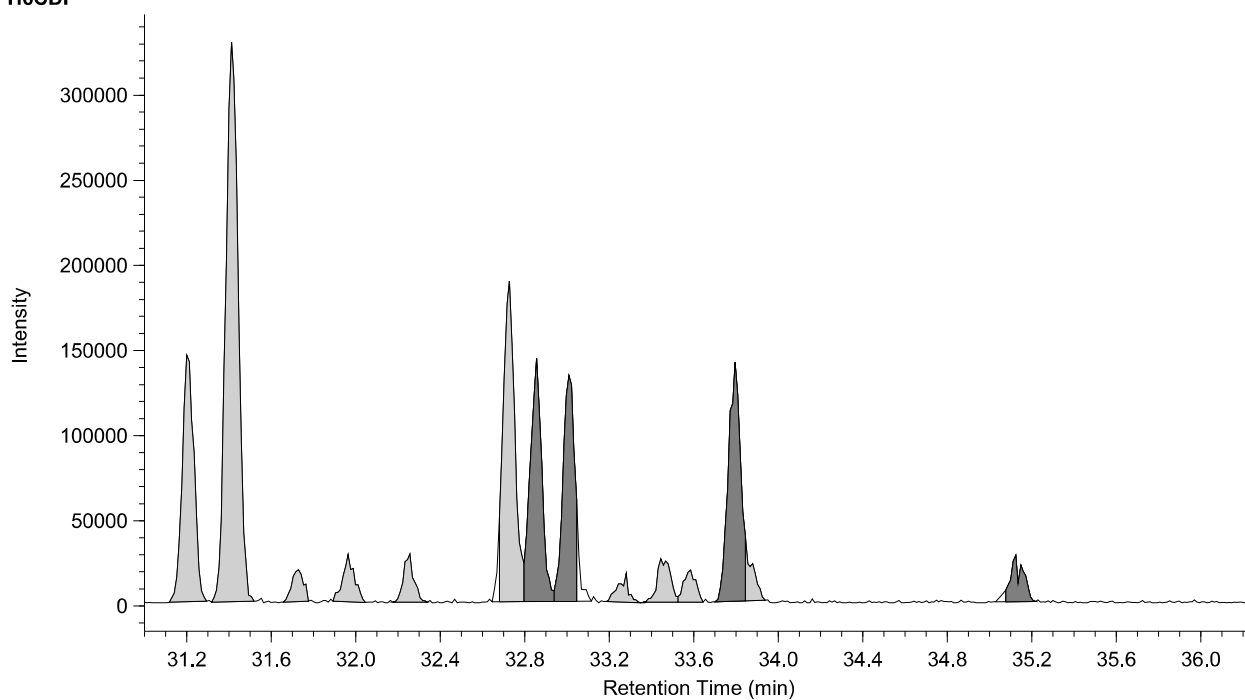
DQ Main View

Page 1

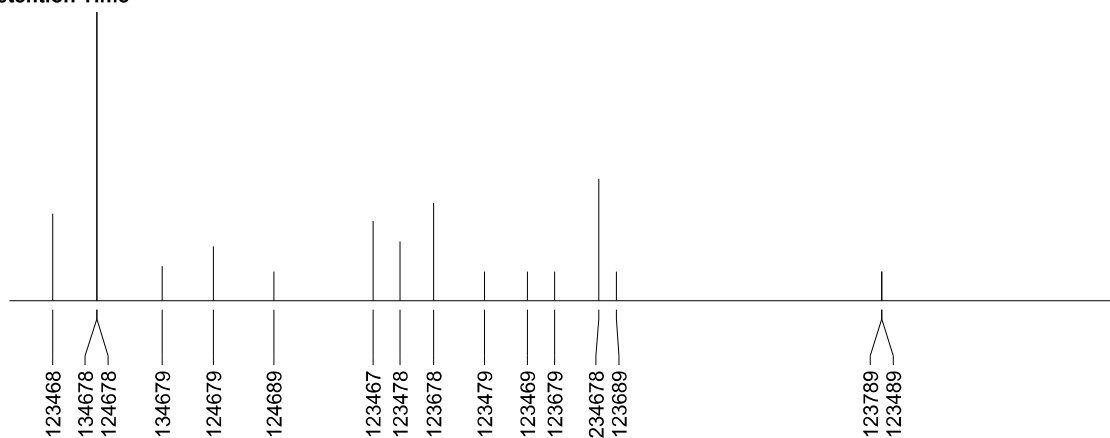
DqData : z:\gcms_data\GC-MS Works\BPX-DXN\07JUL25-M2-BPX-DXN003\07JUL25-M2-BPX-DXN003

Injection : N-D25636

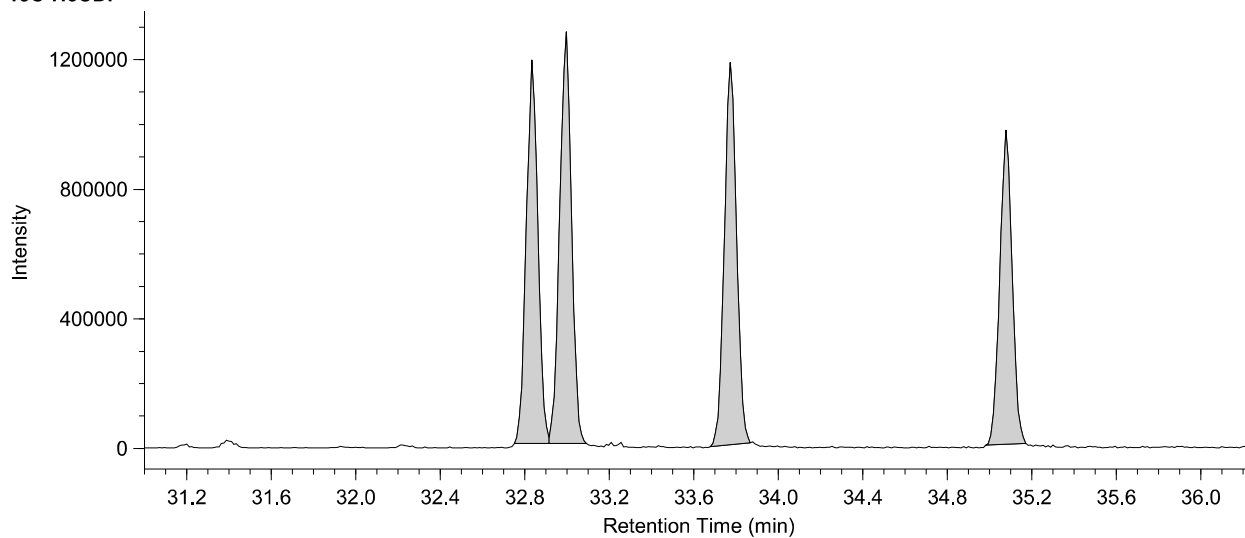
H6CDF



Calculated Retention Time



13C-H6CDF



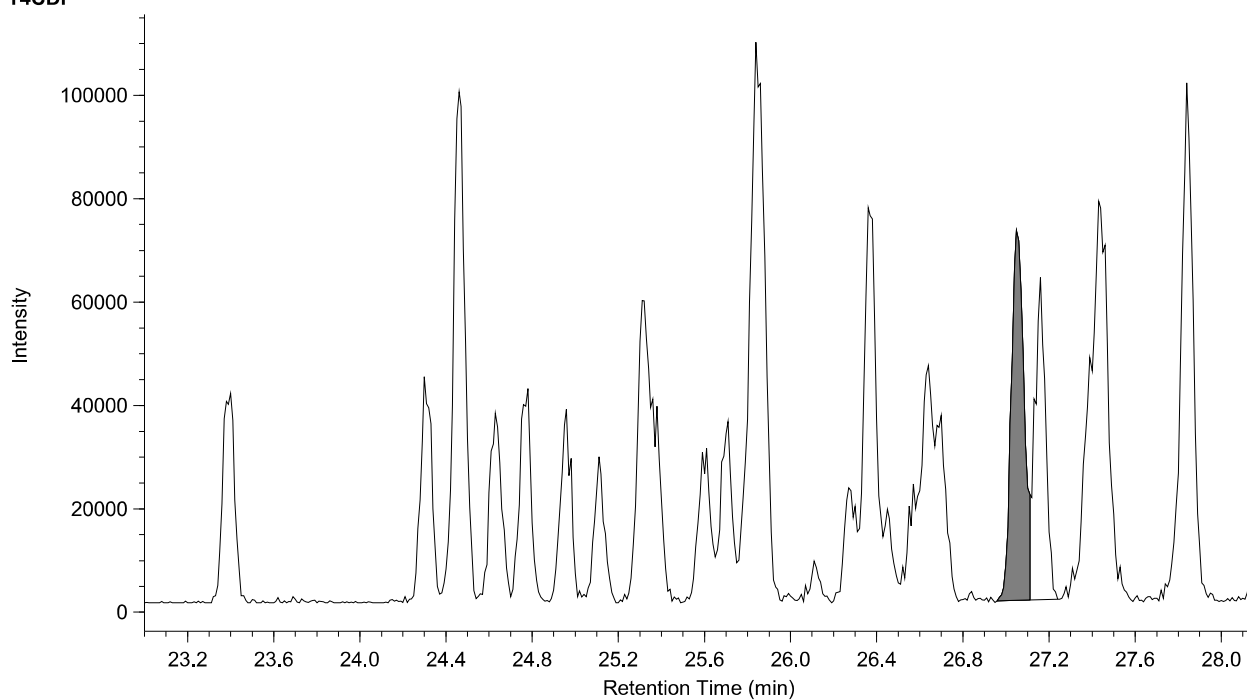
DQ Main View

Page 1

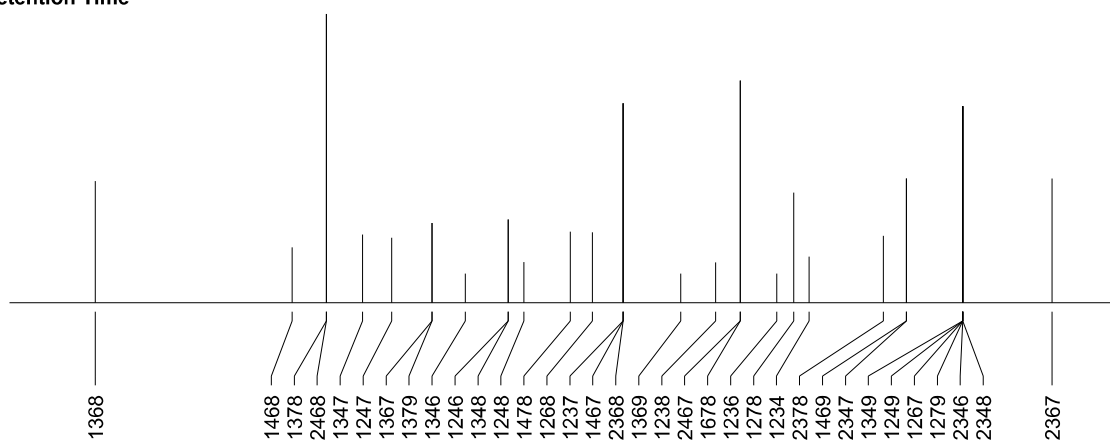
DqData : z:\gcms_data\GC-MS Works\RH-DXN\09JUL25-M3-RH-DXN001\09JUL25-M3-RH-DXN001

Injection : N-D25636

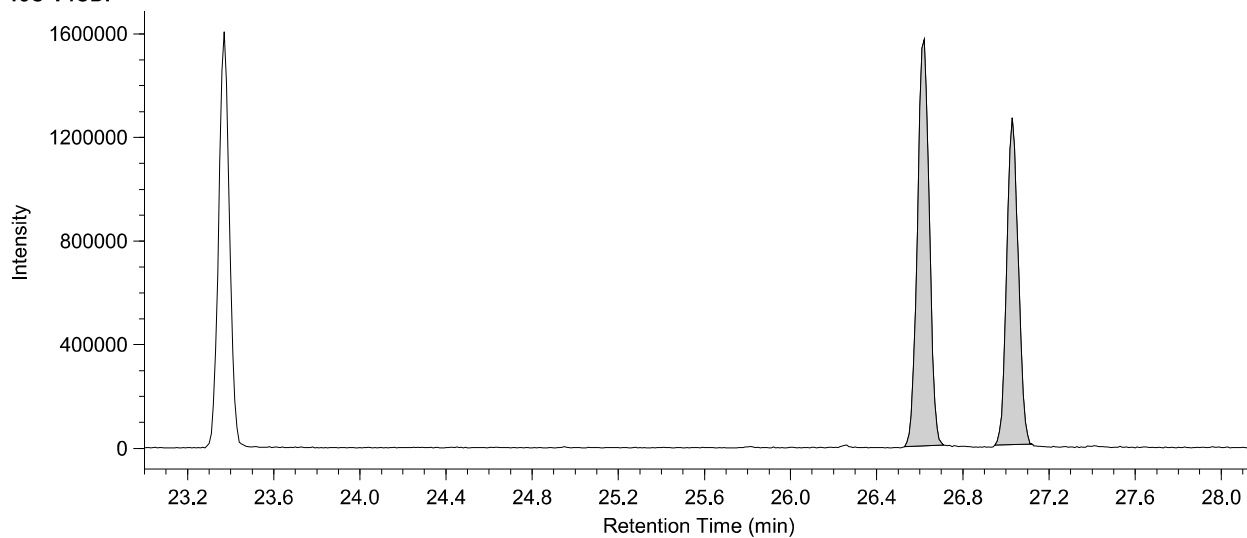
T4CDF



Calculated Retention Time



13C-T4CDF



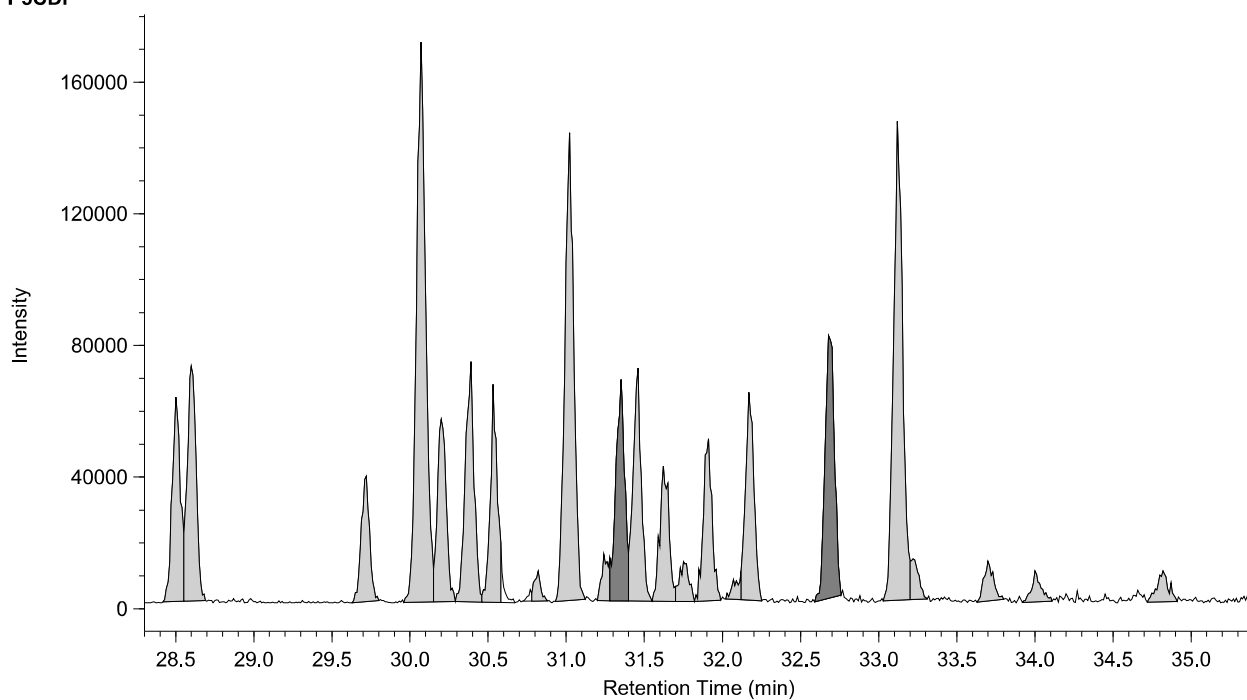
DQ Main View

Page 1

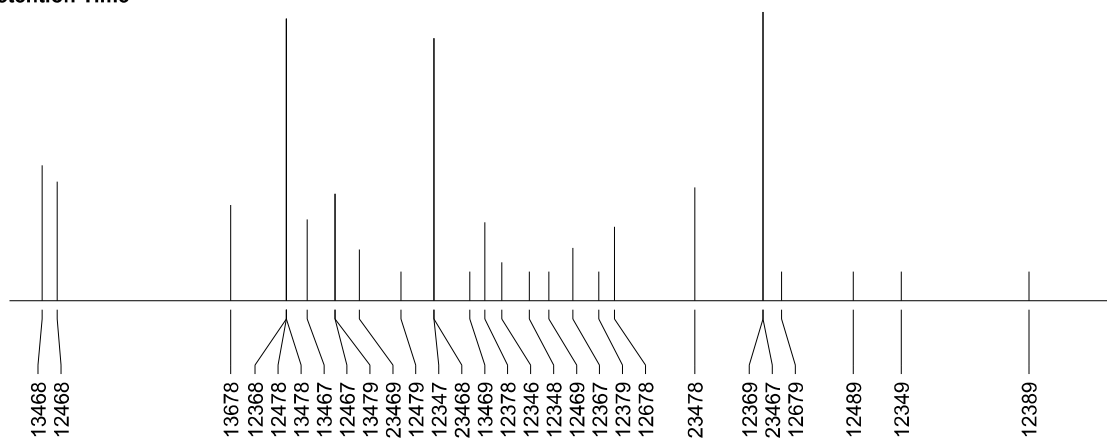
DqData : z:\gcms_data\GC-MS Works\RH-DXN\09JUL25-M3-RH-DXN001\09JUL25-M3-RH-DXN001

Injection : N-D25636

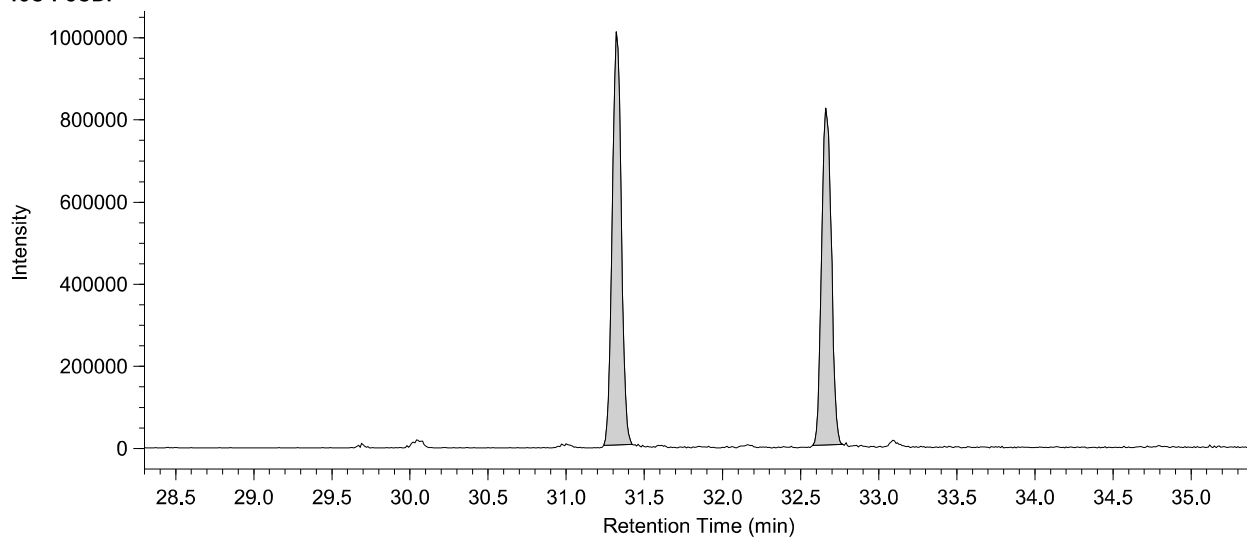
P5CDF



Calculated Retention Time



13C-P5CDF



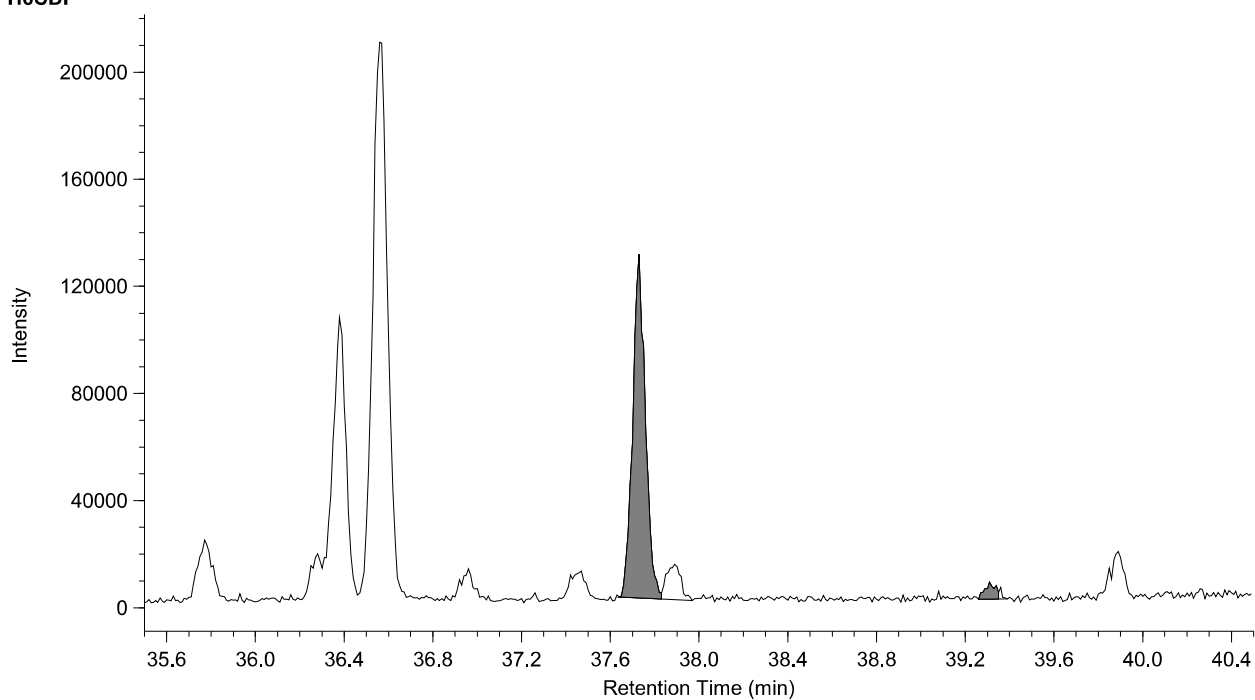
DQ Main View

Page 1

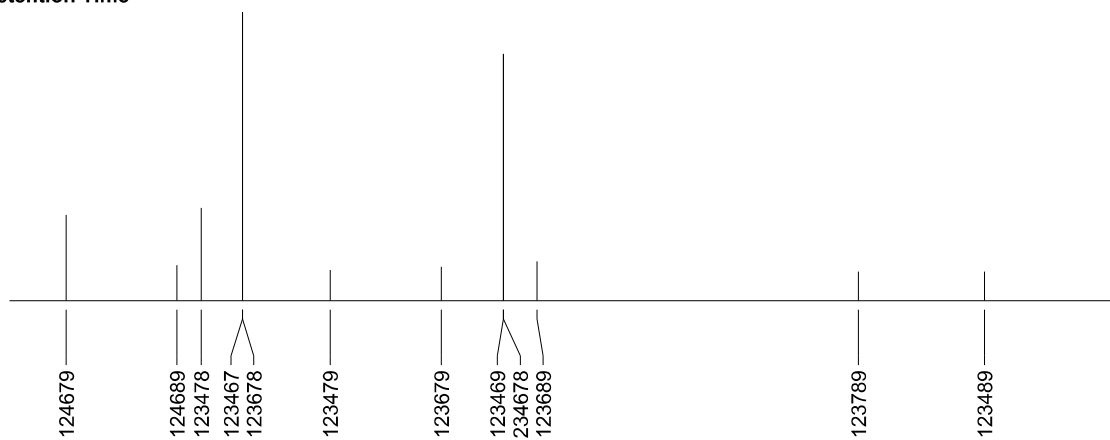
DqData : z:\gcms_data\GC-MS Works\RH-DXN\09JUL25-M3-RH-DXN001\09JUL25-M3-RH-DXN001

Injection : N-D25636

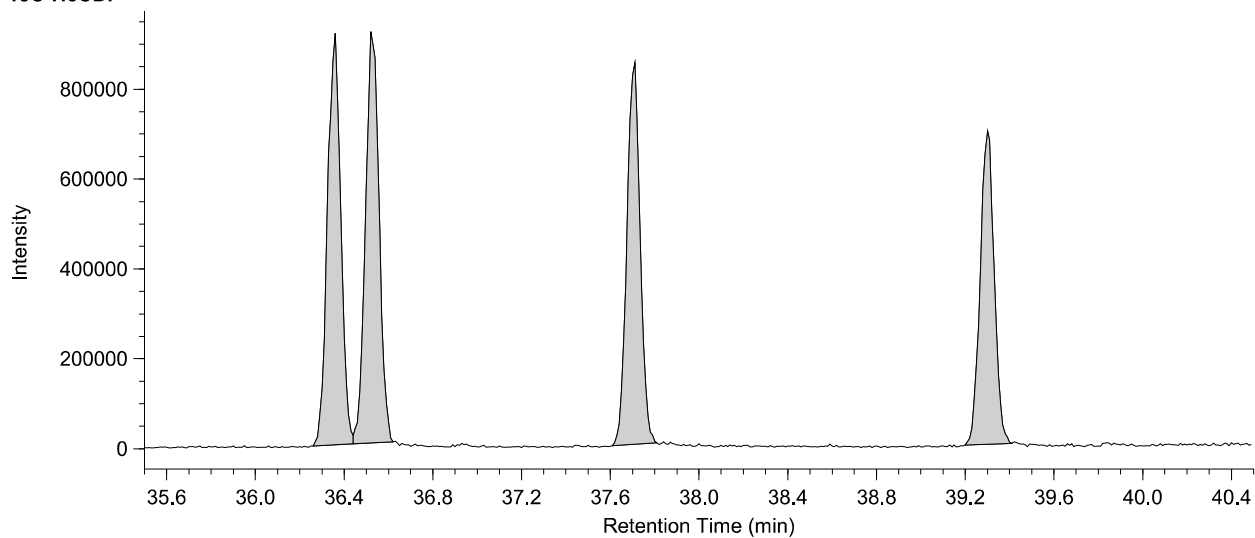
H6CDF



Calculated Retention Time



13C-H6CDF



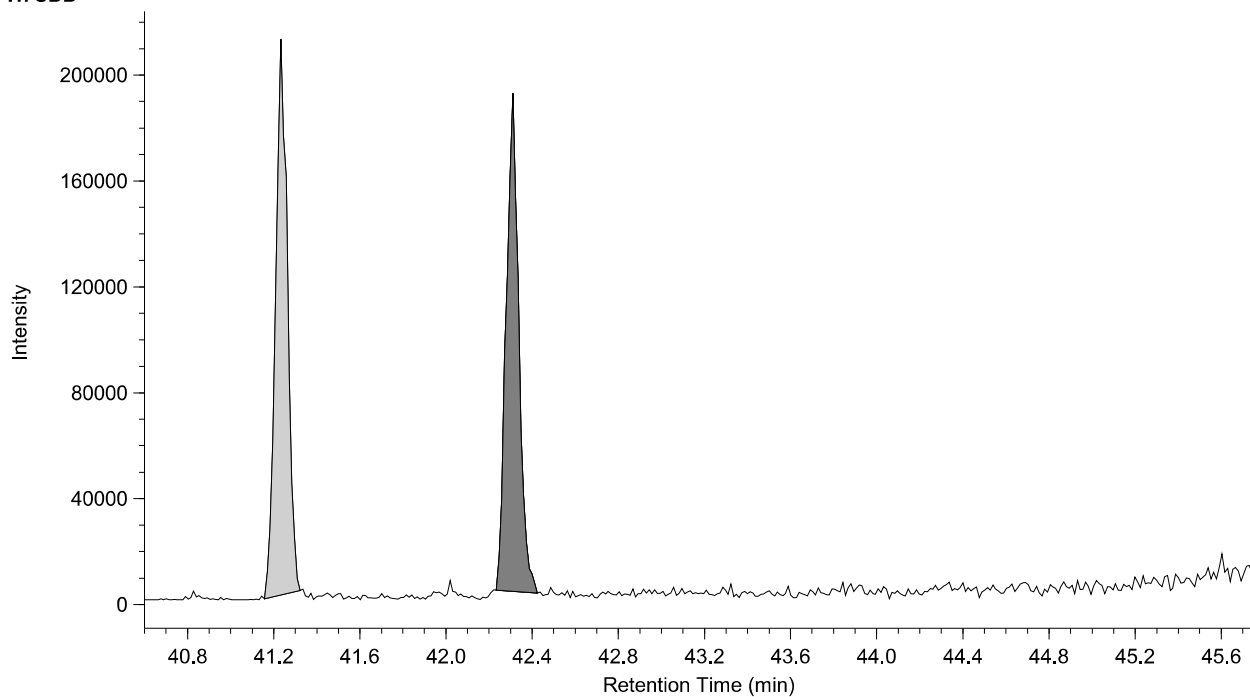
DQ Main View

Page 1

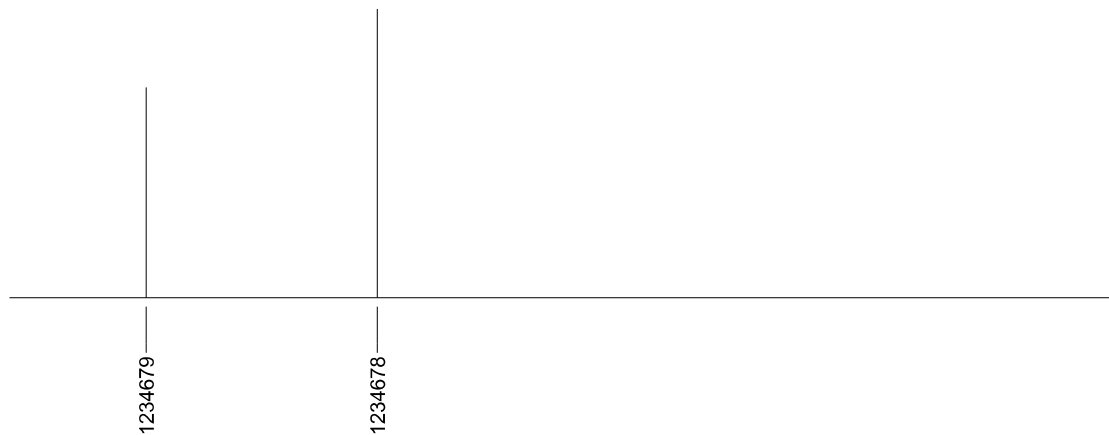
DqData : z:\gcms_data\GC-MS Works\RH-DXN\09JUL25-M3-RH-DXN001\09JUL25-M3-RH-DXN001

Injection : N-D25636

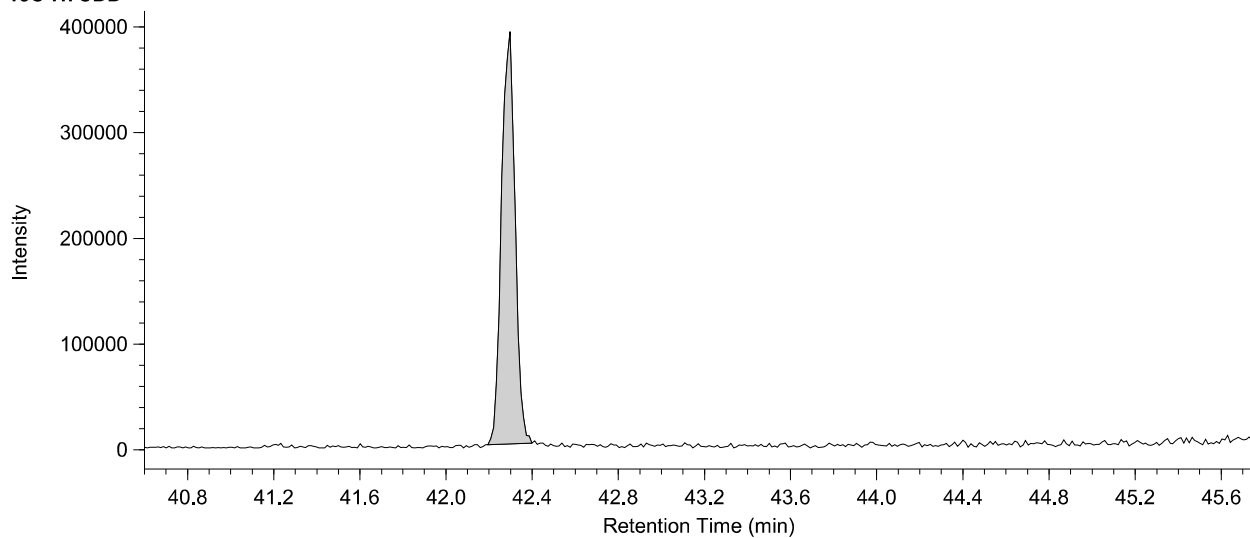
H7CDD



Calculated Retention Time



¹³C-H7CDD



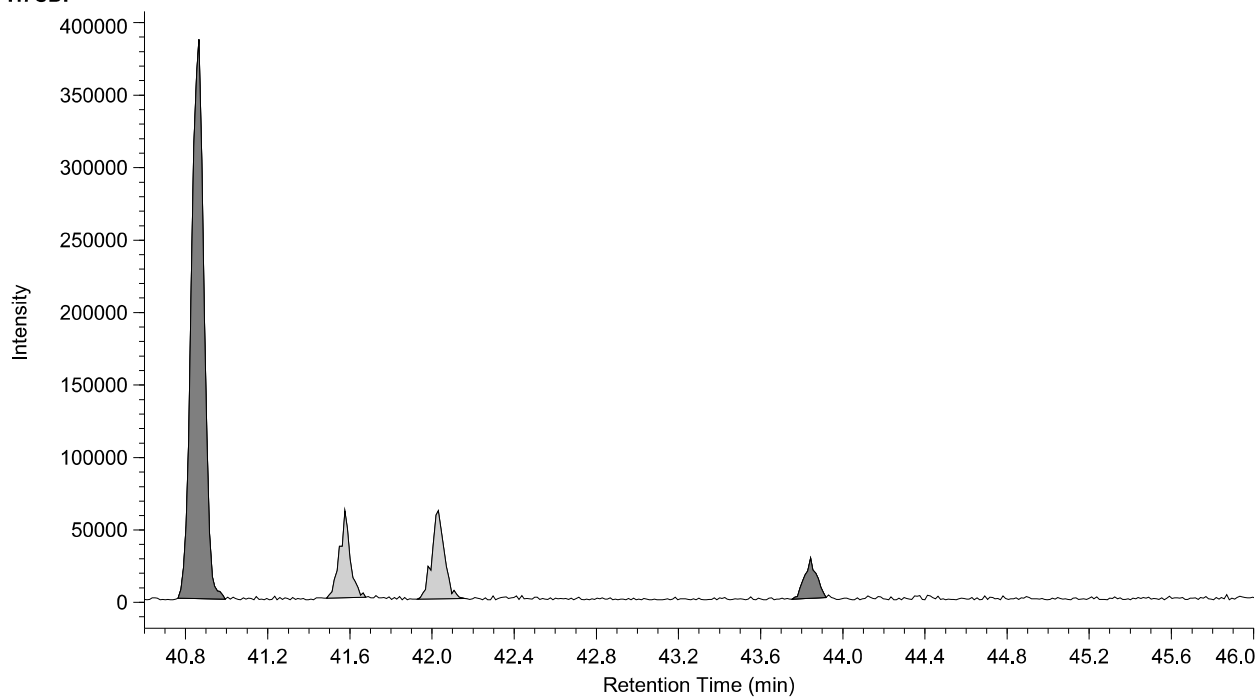
DQ Main View

Page 1

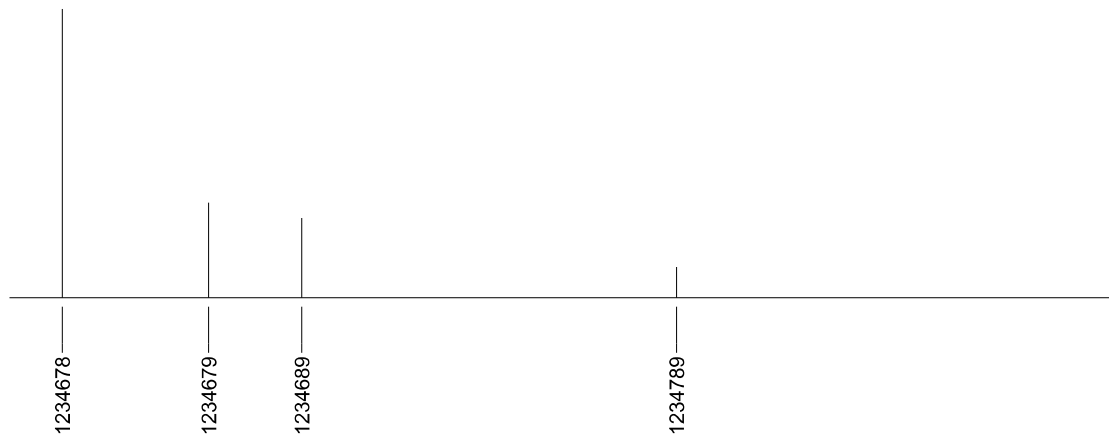
DqData : z:\gcms_data\GC-MS Works\RH-DXN\09JUL25-M3-RH-DXN001\09JUL25-M3-RH-DXN001

Injection : N-D25636

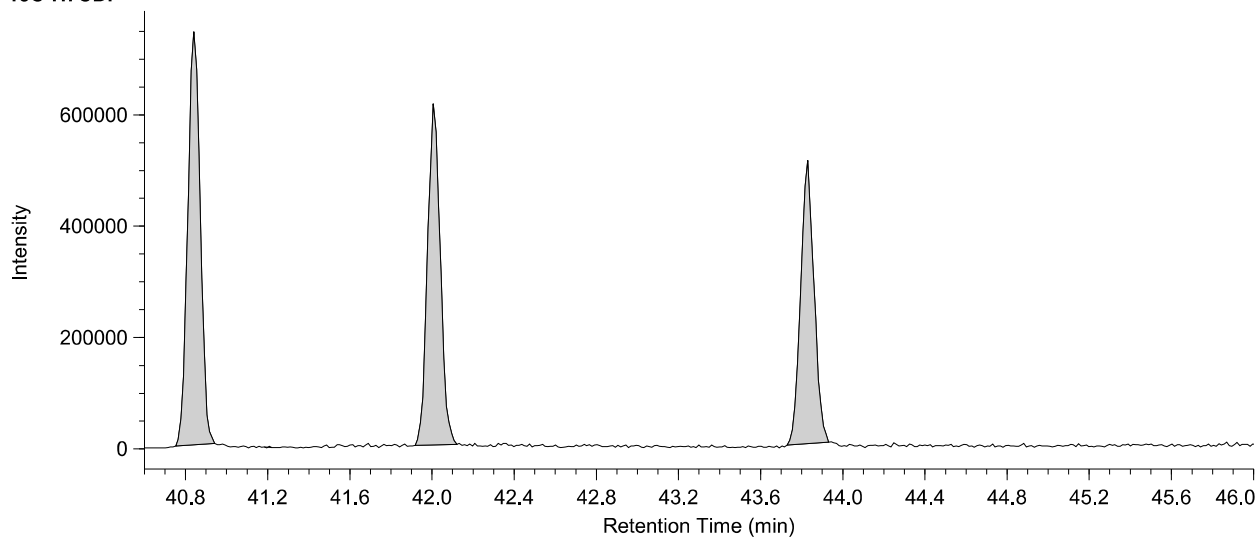
H7CDF



Calculated Retention Time



13C-H7CDF



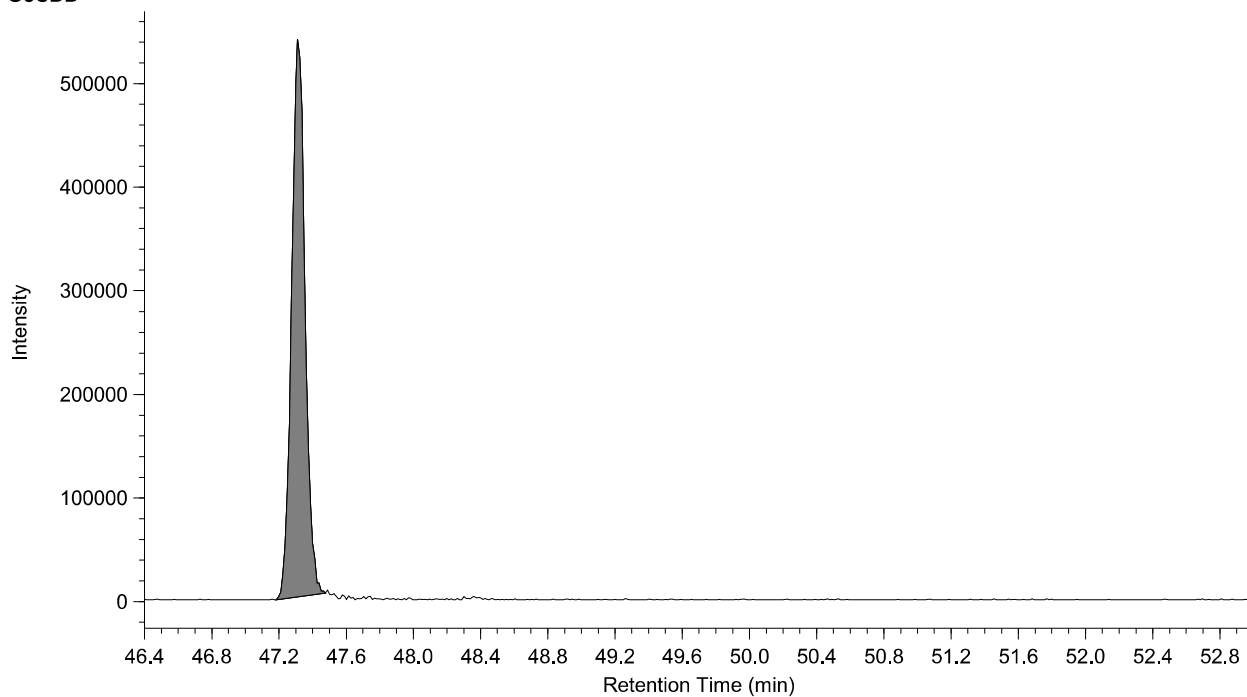
DQ Main View

Page 1

DqData : z:\gcms_data\GC-MS Works\RH-DXN\09JUL25-M3-RH-DXN001\09JUL25-M3-RH-DXN001

Injection : N-D25636

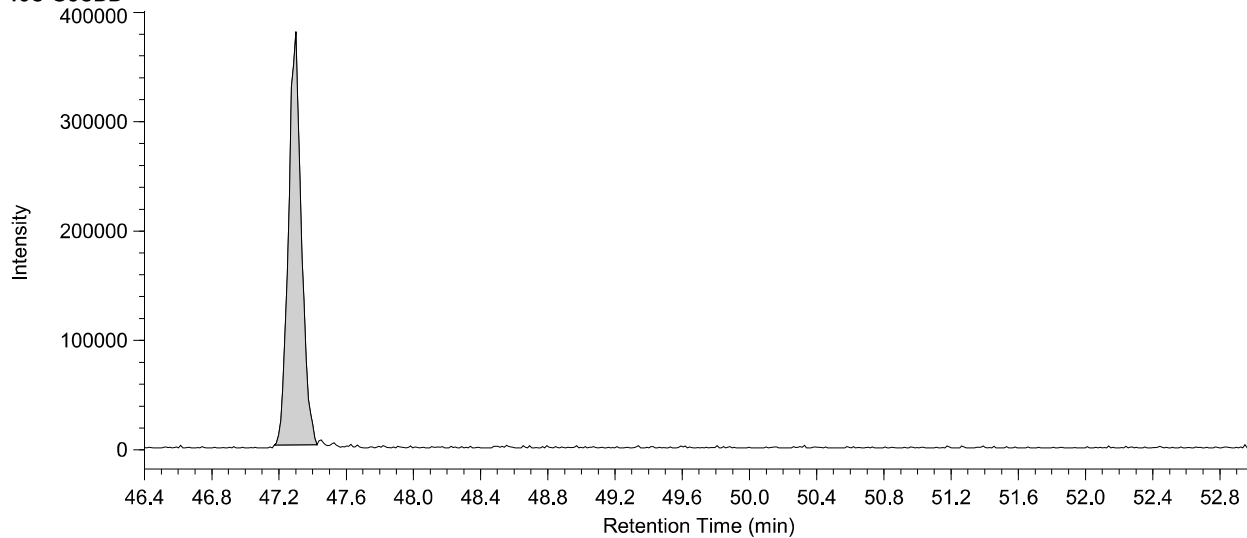
O8CDD



Calculated Retention Time



13C-O8CDD



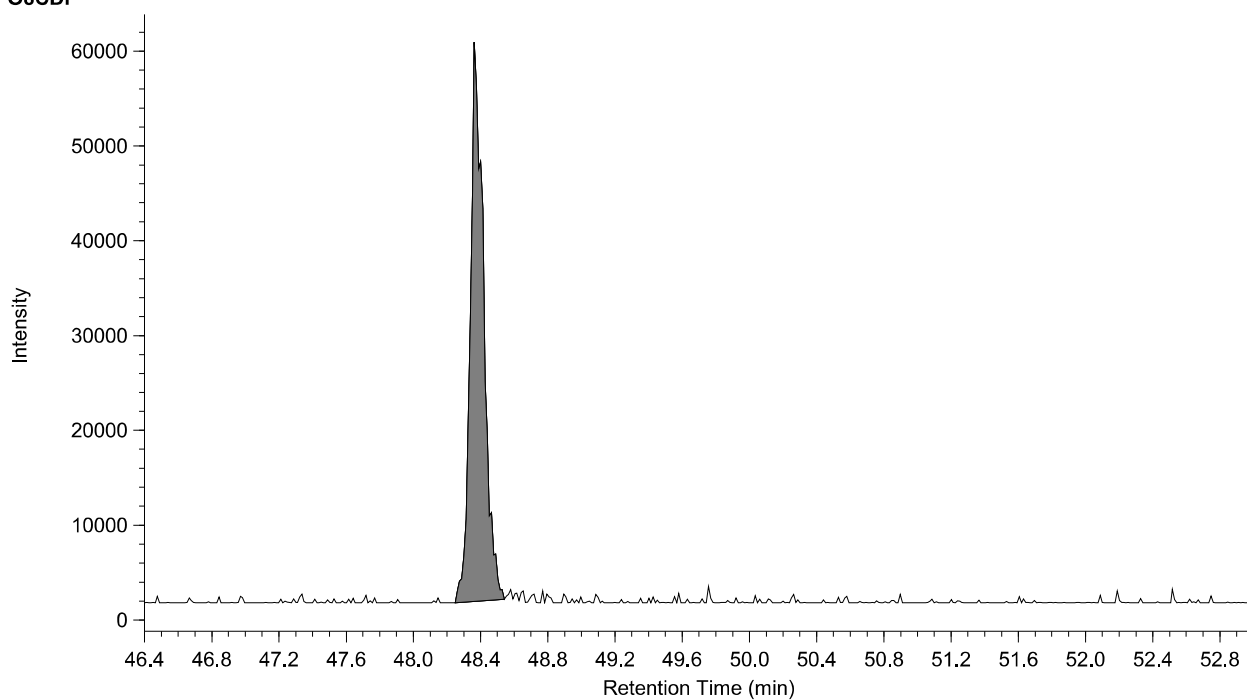
DQ Main View

Page 1

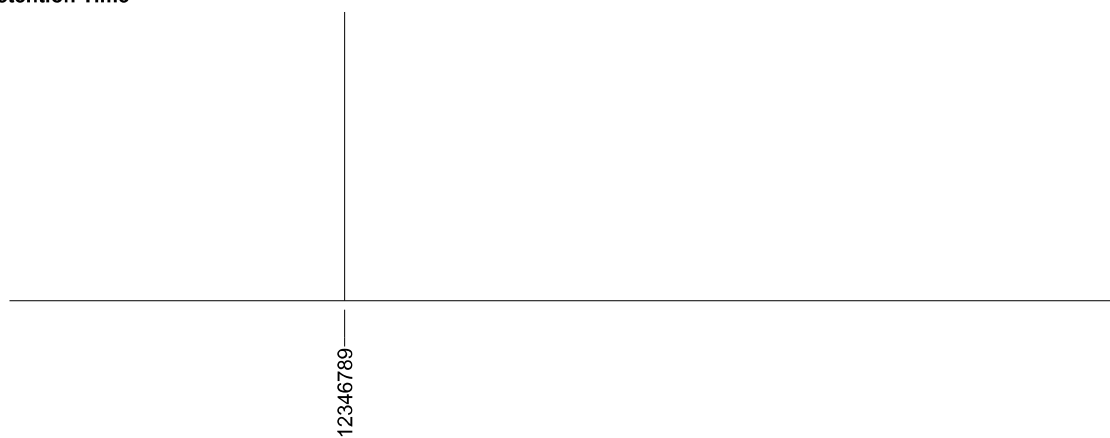
DqData : z:\gcms_data\GC-MS Works\RH-DXN\09JUL25-M3-RH-DXN001\09JUL25-M3-RH-DXN001

Injection : N-D25636

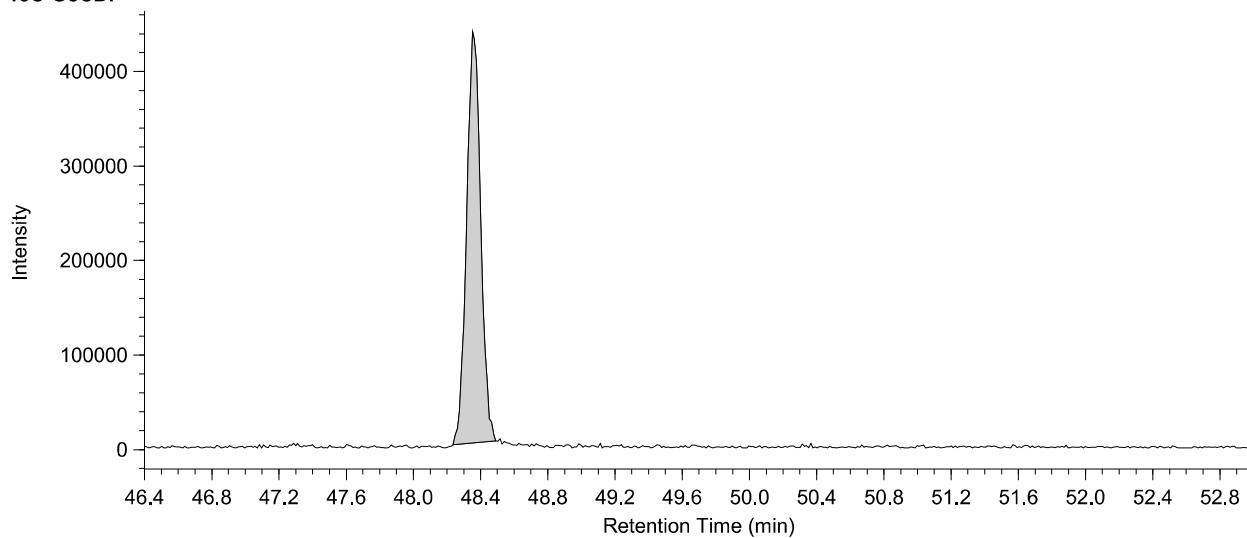
O8CDF



Calculated Retention Time



13C-O8CDF



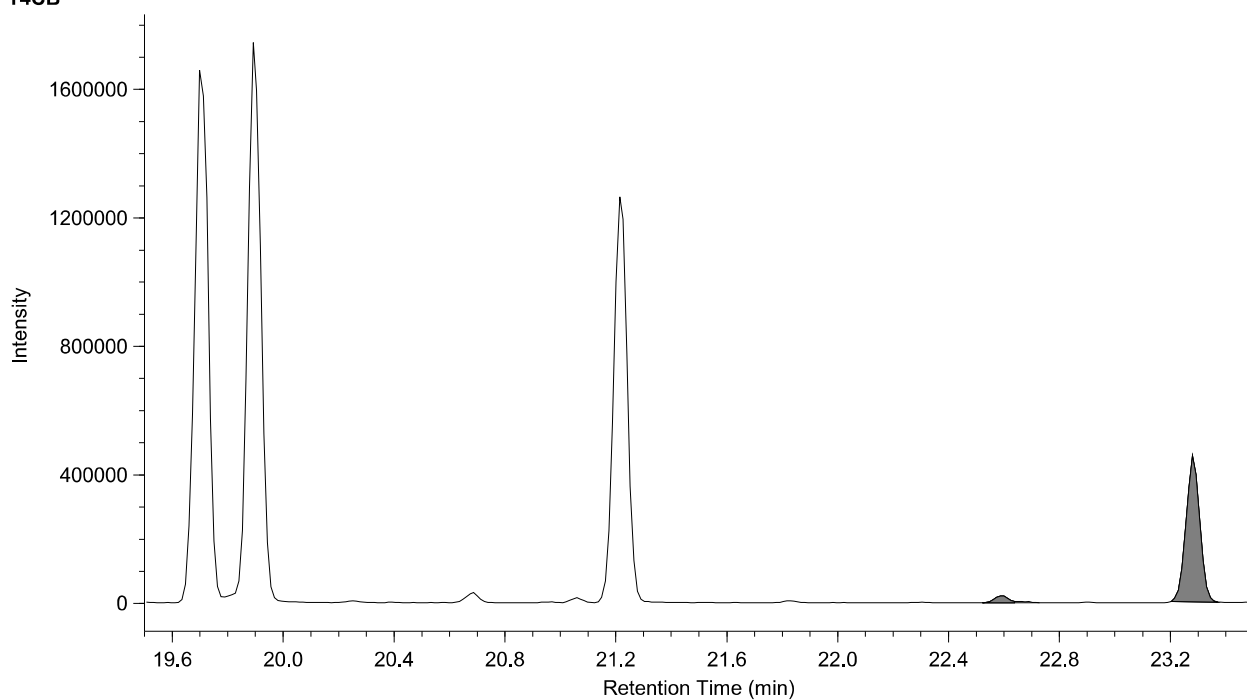
DQ Main View

Page 1

DqData : z:\gcms_data\GC-MS Works\RH-PCB\03JUL25-M3-RH-PCB004\03JUL25-M3-RH-PCB004

Injection : N-D25636

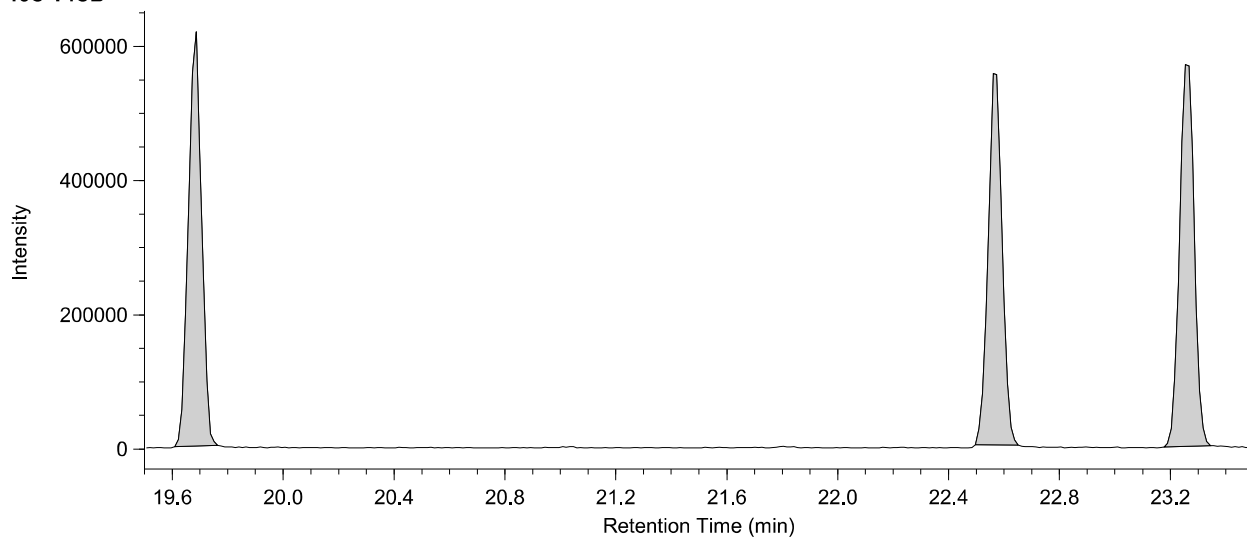
T4CB



Calculated Retention Time



13C-T4CB



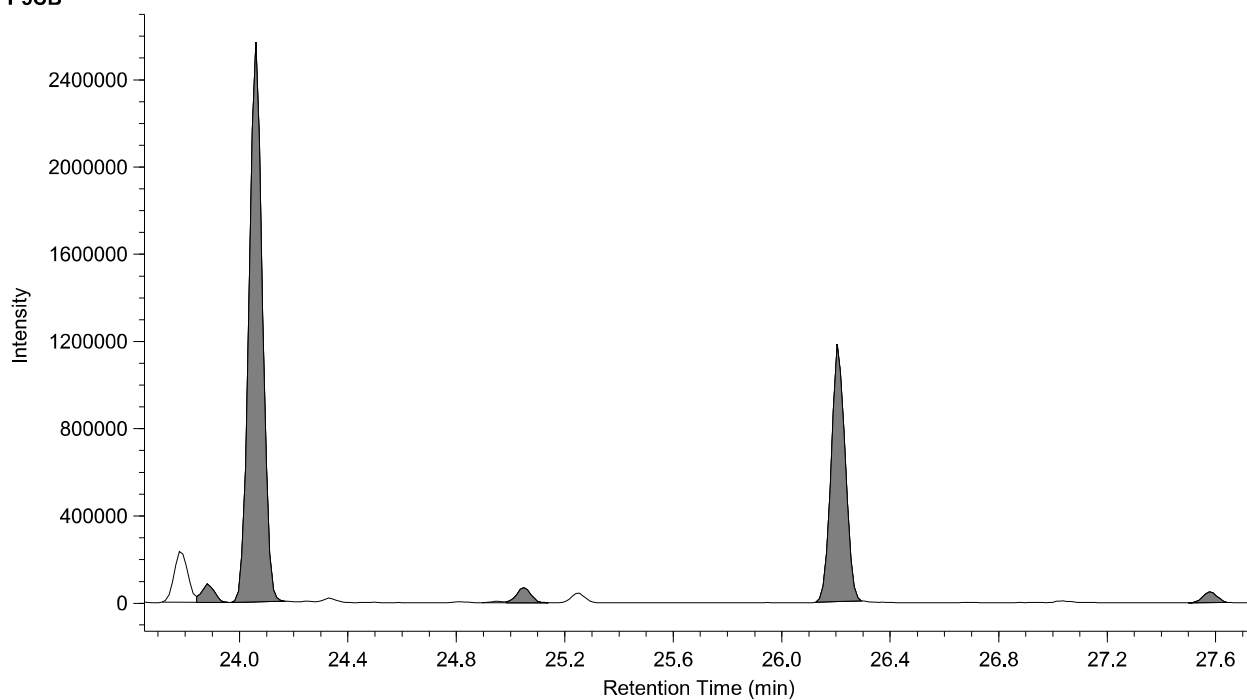
DQ Main View

Page 1

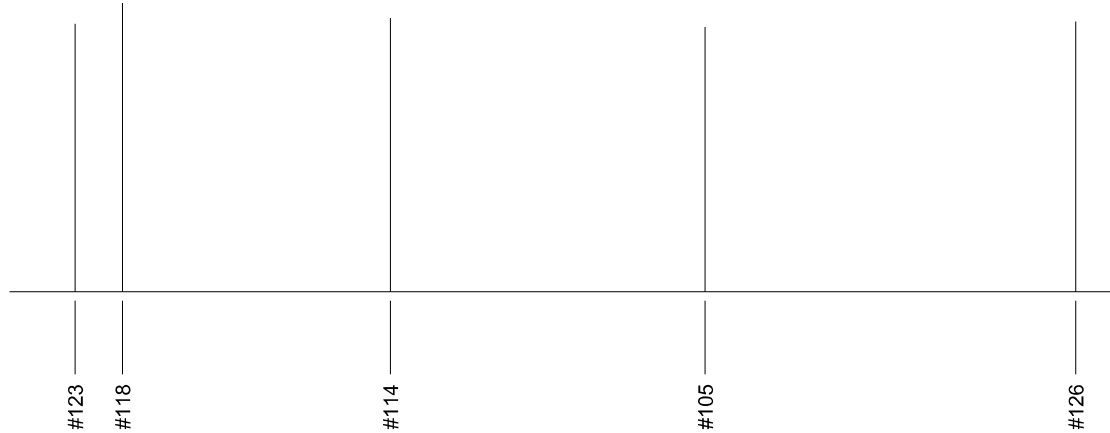
DqData : z:\gcms_data\GC-MS Works\RH-PCB\03JUL25-M3-RH-PCB004\03JUL25-M3-RH-PCB004

Injection : N-D25636

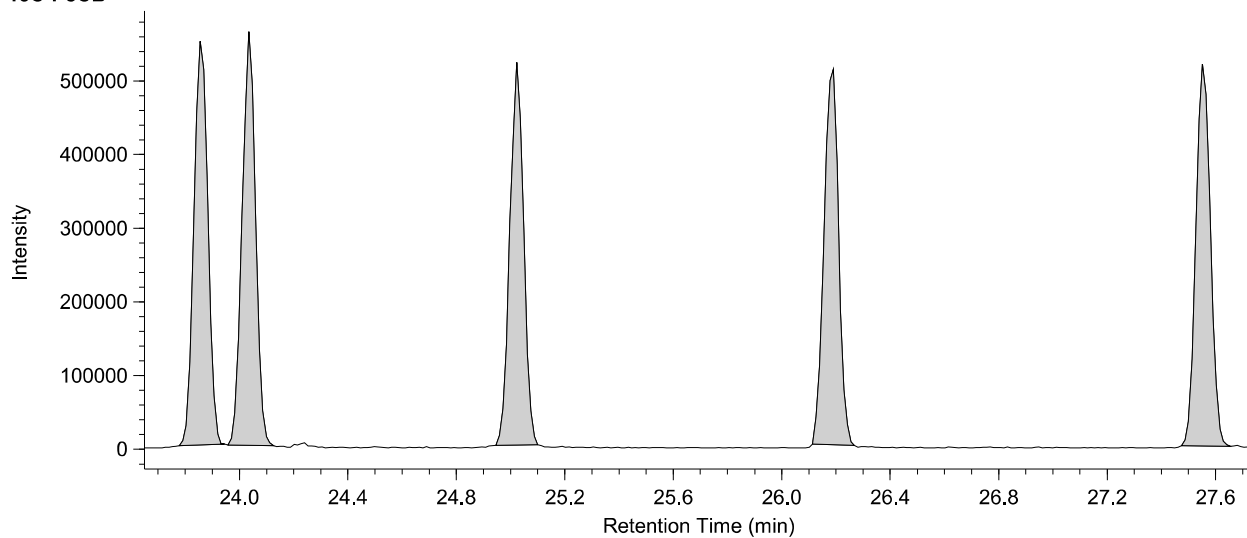
P5CB



Calculated Retention Time



13C-P5CB



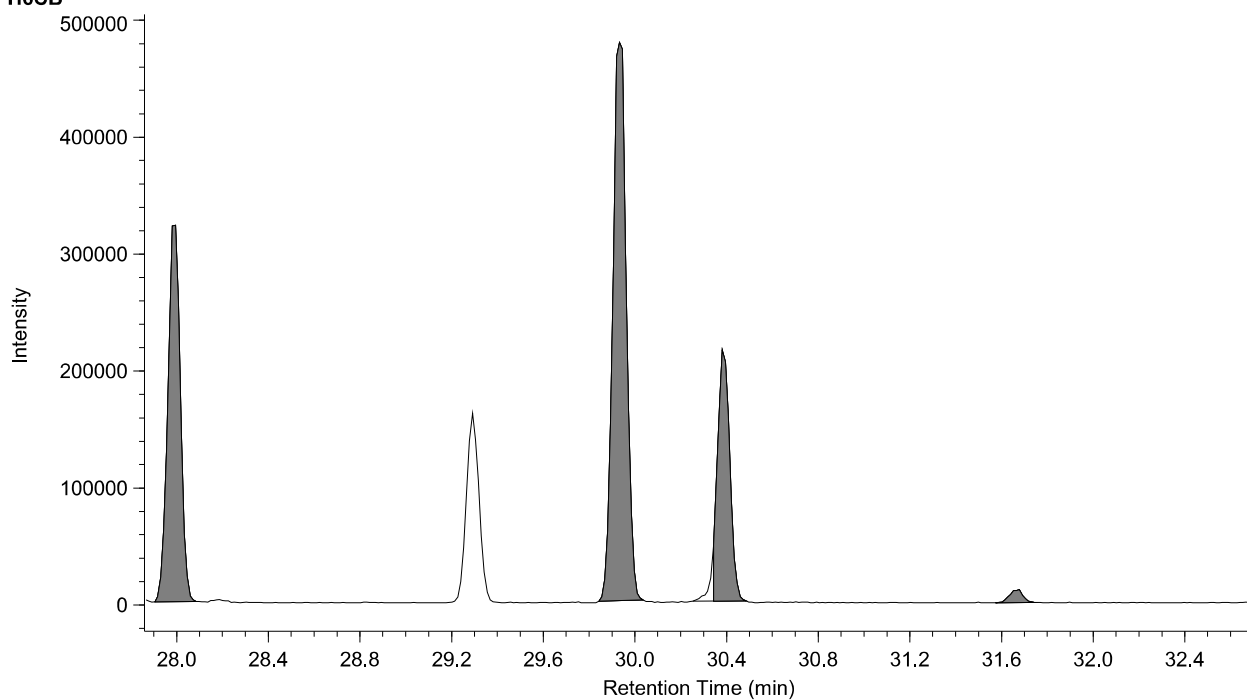
DQ Main View

Page 1

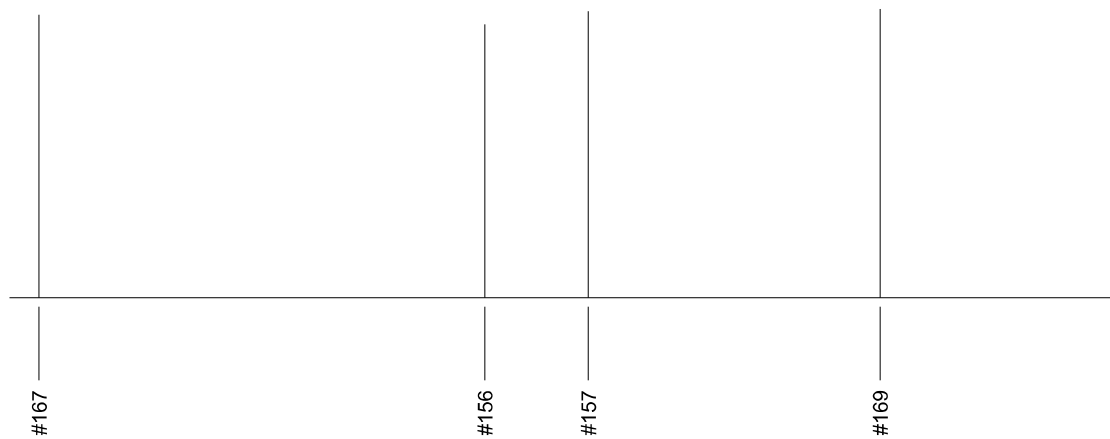
DqData : z:\gcms_data\GC-MS Works\RH-PCB\03JUL25-M3-RH-PCB004\03JUL25-M3-RH-PCB004

Injection : N-D25636

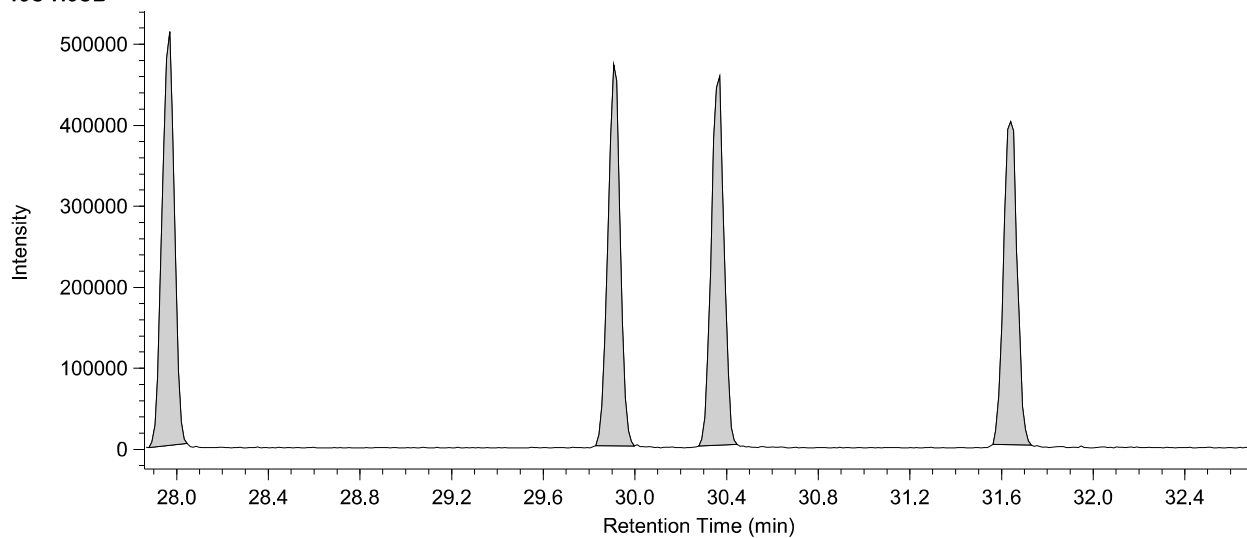
H6CB



Calculated Retention Time



13C-H6CB



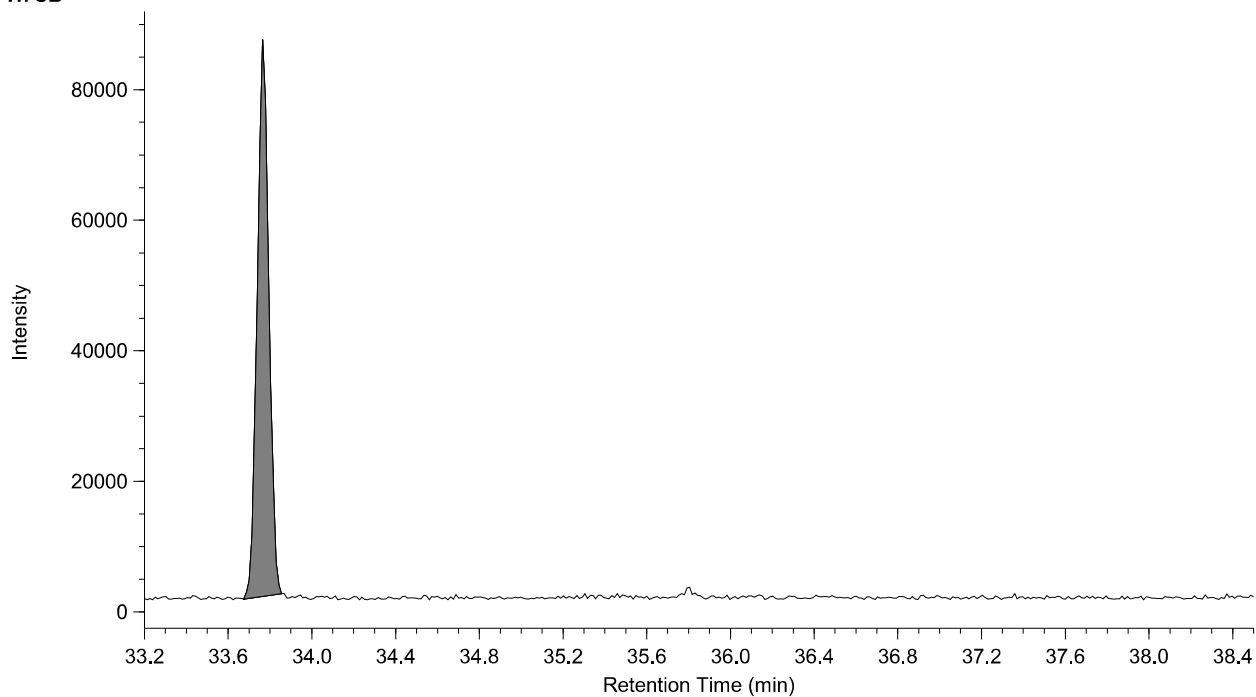
DQ Main View

Page 1

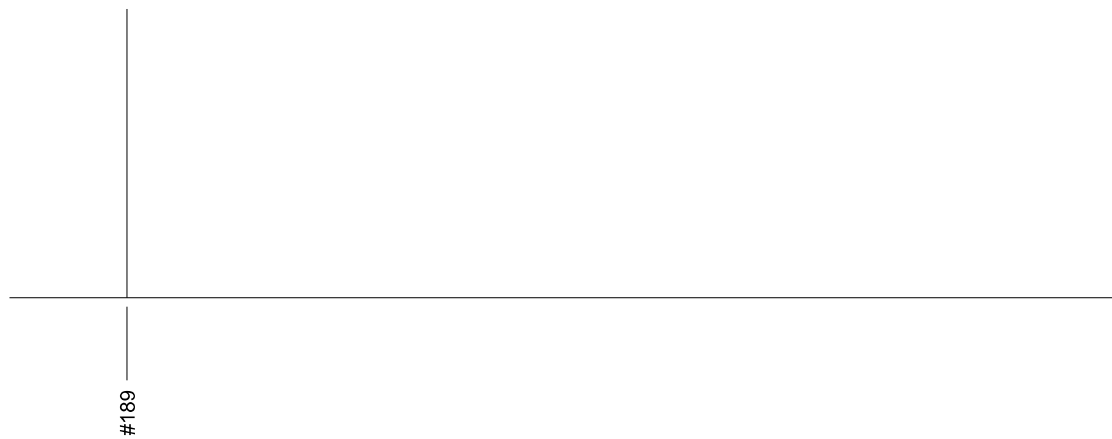
DqData : z:\gcms_data\GC-MS Works\RH-PCB\03JUL25-M3-RH-PCB004\03JUL25-M3-RH-PCB004

Injection : N-D25636

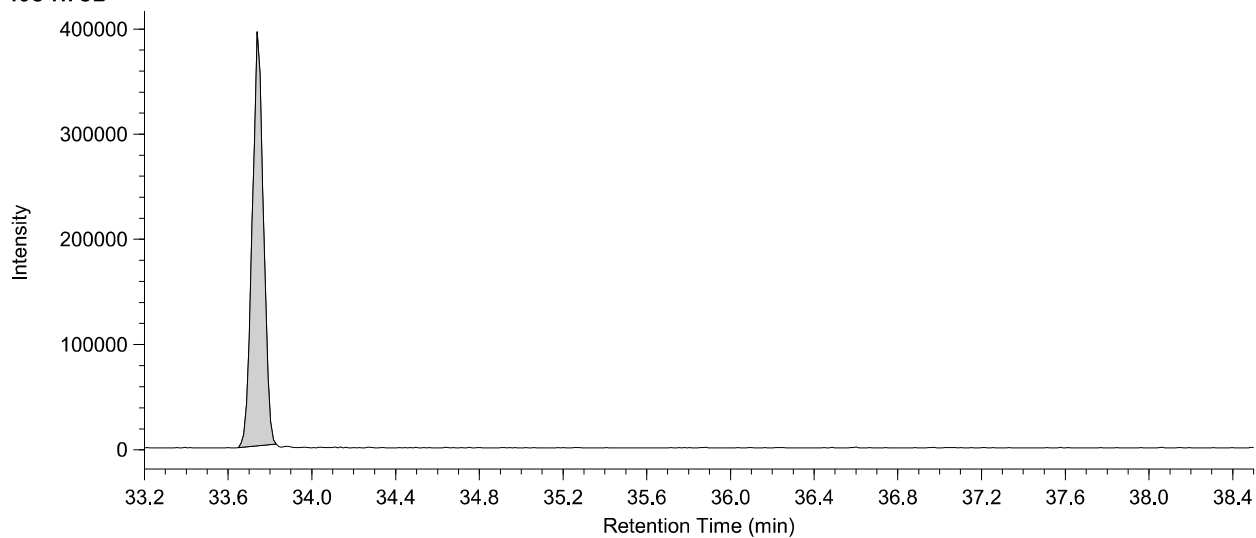
H7CB



Calculated Retention Time

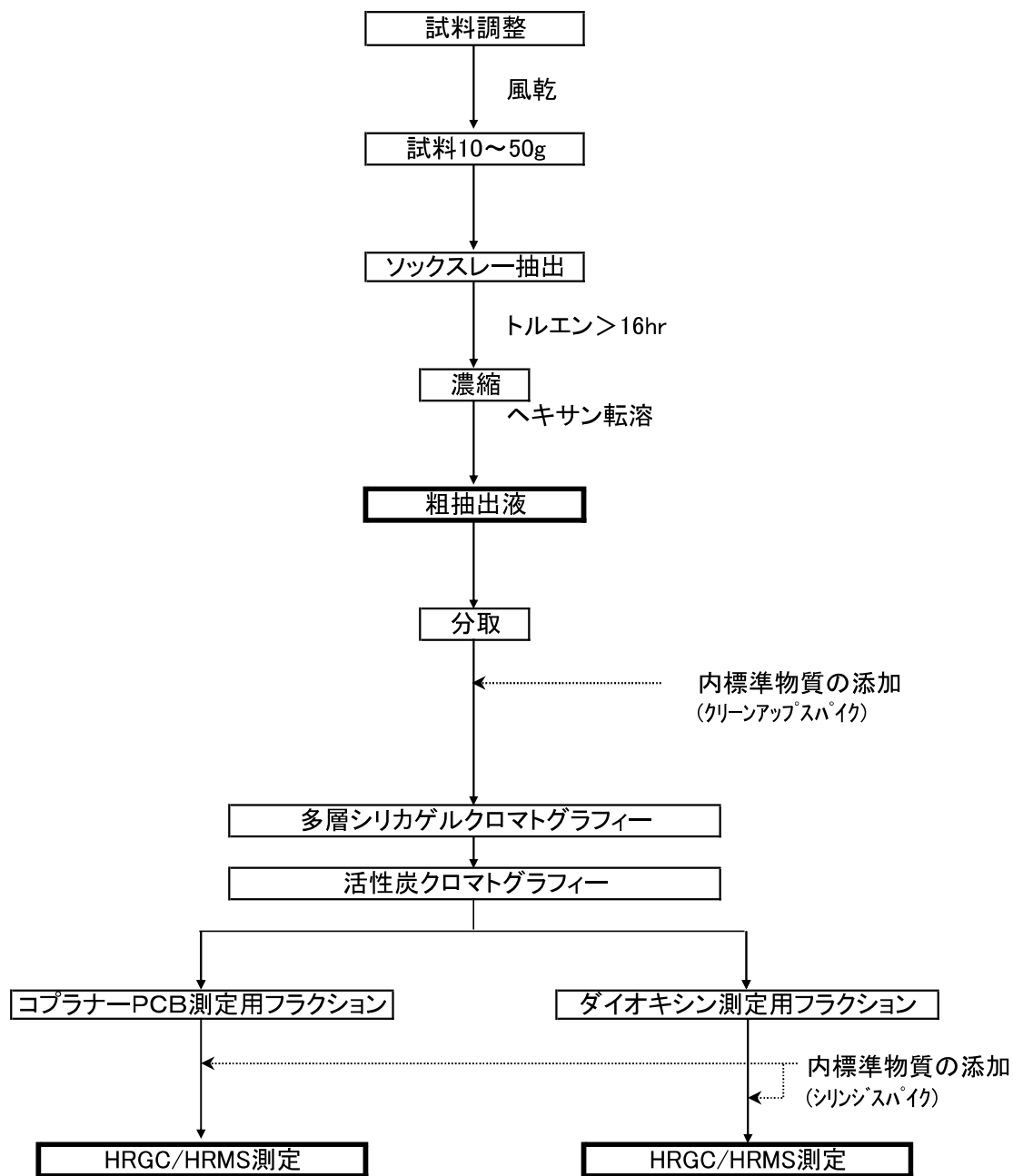


¹³C-H7CB



分析フローシート

ダイオキシン類分析フロー(土壌試料)



ガスクロマトグラフ質量分析計

[コプラナーPCB/ ダイオキシン類]

GC部: HEWLETT PACKARD製 HP6890

MS部: 日本電子製 The Mstation JMS-700

[ダイオキシン類]

GC部: HEWLETT PACKARD製 HP6890

MS部: 日本電子製 The Mstation JMS-700D

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 : A1-7



着手前



土壌ガス削孔状況



土壌ガス採取状況



土壌ガス採取試料

余 白

余 白

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 : B1-3



着手前



土壌ガス削孔状況



土壌ガス採取状況



土壌ガス採取試料

余 白

余 白

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 : B1-4



着手前



土壌ガス削孔状況



土壌ガス採取状況



土壌ガス採取試料

余 白

余 白

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 : B1-5



着手前



土壌ガス削孔状況



土壌ガス採取状況



土壌ガス採取試料

余 白

余 白

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 ： B1-6



着手前



土壌ガス削孔状況



土壌ガス採取状況



土壌ガス採取試料

余 白

余 白

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 : B1-7



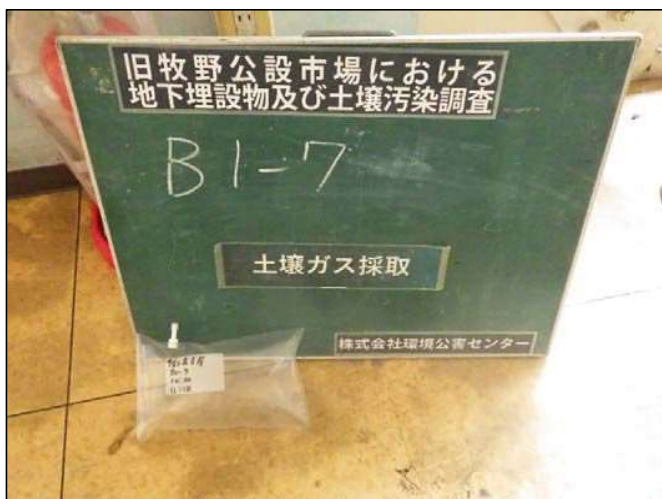
着手前



土壌ガス削孔状況



土壌ガス採取状況



土壌ガス採取試料

余 白

余 白

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 : B1-8



着手前



土壌ガス削孔状況



土壌ガス採取状況



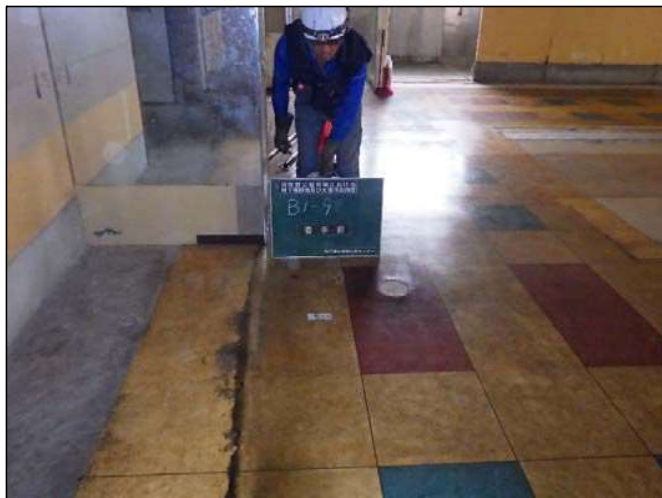
土壌ガス採取試料

余 白

余 白

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 : B1-9



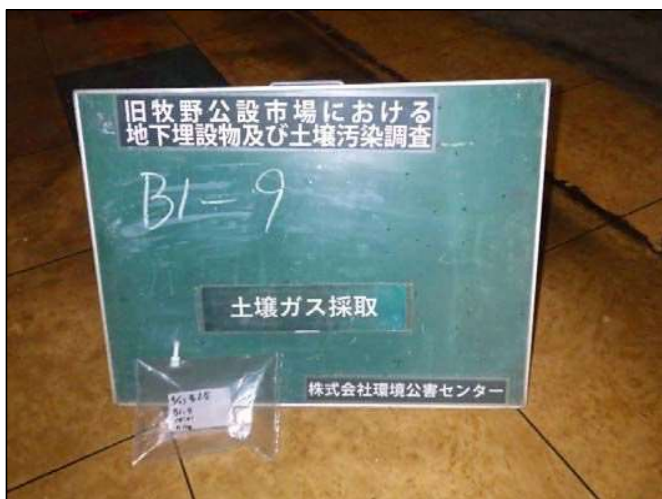
着手前



土壌ガス削孔状況



土壌ガス採取状況



土壌ガス採取試料

余 白

余 白

【土 壌 調 査】

採 取 区 画 : B2-2



着手前



土壌ガス削孔状況



土壌ガス採取状況



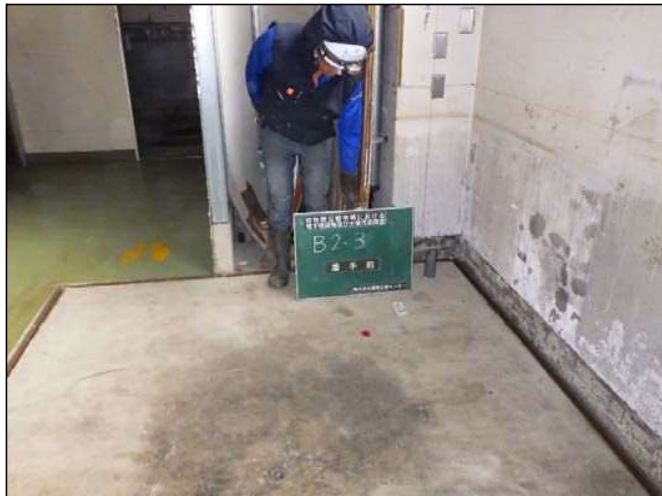
土壌ガス採取試料

余 白

余 白

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 : B2-3



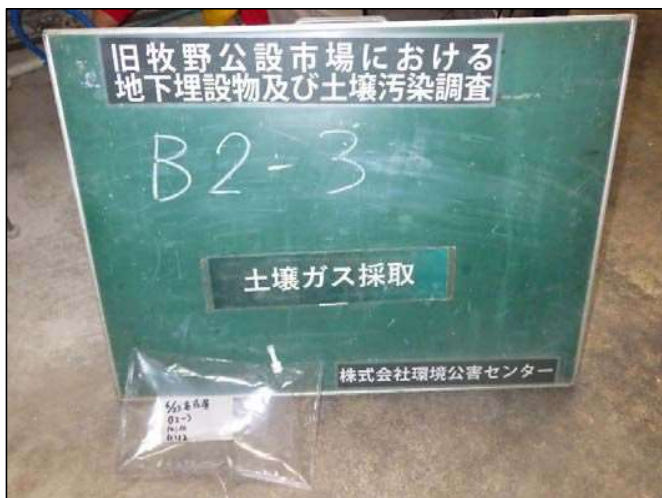
着手前



土壌ガス削孔状況



土壌ガス採取状況



土壌ガス採取試料

余 白

余 白

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 : A1-7



着手前



土壌採取状況



採取深度検測95cm

(被覆45cm+採取深度50cm=掘削深度検測95cm)



土壌コア



採取完了

余 白

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 : B1-3



着手前



土壌採取状況



採取深度検測65cm

(被覆15cm+採取深度50cm=掘削深度検測65cm)



土壌コア



採取完了

余 白

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 : B1-4



着手前



土壌採取状況



採取深度検測70cm

(被覆20cm+採取深度50cm=掘削深度検測70cm)



土壌コア



採取完了

余 白

【土 壤 調 査】

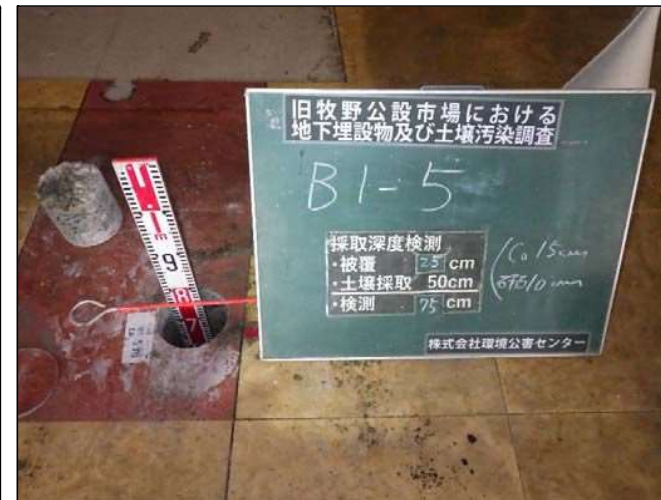
採 取 区 画 : B1-5



着手前



土壌採取状況



採取深度検測75cm

(被覆25cm+採取深度50cm=掘削深度検測75cm)



土壌コア

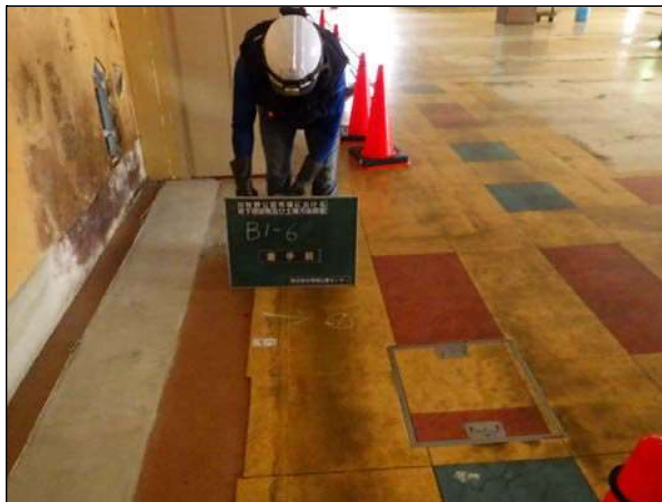


採取完了

余 白

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 : B1-6



着手前



土壌採取状況



採取深度検測65cm

(被覆15cm+採取深度50cm=掘削深度検測65cm)



土壌コア



採取完了

余 白

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 : B1-7



着手前



土壌採取状況



採取深度検測75cm

(被覆25cm+採取深度50cm=掘削深度検測75cm)



土壌コア



採取完了

余 白

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 : B1-8



着手前



土壌採取状況



採取深度検測70cm

(被覆20cm+採取深度50cm=掘削深度検測70cm)



土壌コア



採取完了

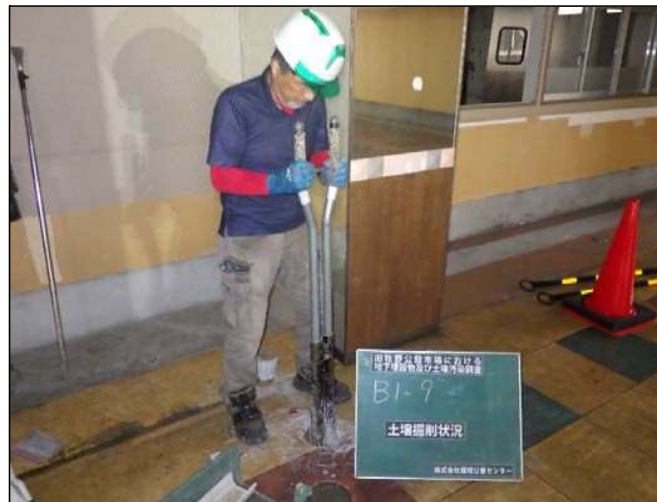
余 白

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 : B1-9



着手前



土壌採取状況



採取深度検測65cm

(被覆15cm+採取深度50cm=掘削深度検測65cm)



土壌コア



採取完了

余 白

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 : B2-2



着手前



土壌採取状況



採取深度検測70cm

(被覆20cm+採取深度50cm=掘削深度検測70cm)



土壌コア

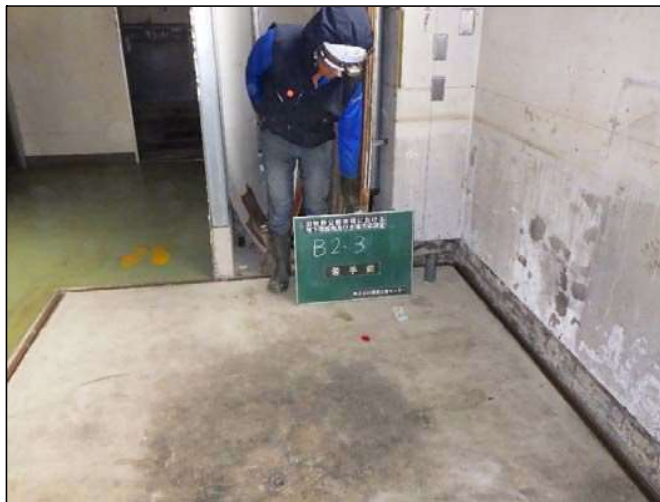


採取完了

余 白

【土 壤 調 査】

採 取 区 画 : B2-3



着手前



土壌採取状況



採取深度検測90cm

(被覆40cm+採取深度50cm=掘削深度検測90cm)



土壌コア



採取完了

余 白



写真番号
1
撮影箇所
試掘箇所
作業工程
着工前
特記



写真番号
2
撮影箇所
試掘箇所
作業工程
コンクリート版
切断状況
特記



写真番号
3
撮影箇所
試掘箇所
作業工程
掘削
コンクリート版撤去状況
特記



写真番号
4
撮影箇所
試掘箇所
作業工程
掘削
コンクリート版撤去完了
特 記



写真番号
5
撮影箇所
試掘箇所
作業工程
掘削
地盤掘削状況
特 記



写真番号
6
撮影箇所
試掘箇所
作業工程
掘削
掘削土中の埋設物
特 記

	写真番号
	7
	撮影箇所
	試掘箇所
	作業工程
	掘削 掘削土中の埋設物
	特 記
	写真番号
	8
	撮影箇所
	試掘箇所
	作業工程
	掘削 掘削完了
	特 記
	写真番号
	9
	撮影箇所
	試掘箇所
	作業工程
	埋戻
	特 記